



# Cisco UCS S3260 スト レージ サーバ

# 目次

概要	3
詳細図	6
サーバ本体の標準機能と特長	9
サーバの構成	11
ステップ 1 サーバ SKU を確認する	12
ステップ 2 サーバ ノードを選択する	13
ステップ 3 システム I/O コントローラを選択する	21
ステップ 4 I/O エクспанダを選択する (オプション)	30
ステップ 5 トップロードに搭載するハード ディスク ドライブ (HDD) マルチパックを選択する	32
ステップ 6 ハード ディスク ドライブ (HDD) またはソリッド ステート ドライブ (SSD) を選択する	38
ステップ 7 ブート ドライブを選択する (オプション)	40
ステップ 8 ディスク拡張トレイとドライブを選択する (オプション)	41
ステップ 9 NIC モードを選択する (オプション)	44
ステップ 10 電源装置を選択する	45
ステップ 11 AC 電源コードを選択する	46
ステップ 12 オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する	49
ステップ 13 KVM ケーブルを選択する	50
ステップ 14 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する	51
ステップ 15 オペレーティング システム メディア キットを選択する	53
ステップ 16 サービスおよびサポート レベルを選択する	54
参考資料	59
スペア部品	65
CPU のアップグレードまたは交換	70
メモリのアップグレードまたは交換	72
販売終了 (EOS, EOL) の製品	74
技術仕様	78

## 概要

Cisco UCS S3260 ストレージ サーバは、M5 サーバ ノードを最大 2 台搭載できる 1 モジュール型のストレージ サーバで、ビッグデータ、クラウド、オブジェクト ストレージ、ビデオ監視、コンテンツ配信などにおける大容量データの格納とアプリケーション処理に最適化されています。

UCS S3260 サーバは、最高レベルのデータ可用性とパフォーマンスを実現します。デュアルノード機能は、コンパクトな 4 ラックユニット (4RU) フォーム ファクタに 第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサをベースとした 2 台のサーバ ノードを搭載して実現されており、最大 840 TB のローカル ストレージを提供します。ドライブはエンタープライズクラスの冗長化ディスク アレイ (RAID) として冗長性を構成することも、パススルーの ホスト バス アダプタ (HBA) コントローラを利用して構成することも可能です。ネットワーク接続は、各サーバのデュアルポート 40 Gbps ノードで提供され、ネットワークアタッチド ストレージ (NAS) と SAN 環境間のデータ移行向けの拡張ユニファイド I/O 機能を搭載しています。このストレージ最適化サーバは、一般的な奥行き 32 インチのラック システムに収まります。

Cisco UCS S3260 シャーシは、次のモジュールで構成されるモジュラ アーキテクチャです。

- (1) ベース シャーシ : 8 つの冗長ホットプラグ可能ファンを搭載 (レール キット付属)。
- (2) サーバ ノード : 1 台または 2 台の USC-S3260 M5 サーバ ノード。

各 S3260 M5 サーバ ノードには、最大 2 台の Intel® Xeon® スケーラブル CPU、最大 14 の 2993 MHz DDR4 DIMM または DC パーシステント メモリ モジュール (DCPMM) (アプリケーション ダイレクトモードでは CPU ごとに 1 つのメモリ スロット、メモリ モードでは CPU ごとに 2 つのメモリ スロット)、デュアル チップ バススルー コントローラまたはデュアル チップ RAID コントローラ (デュアル 4 GB キャッシュおよび最大 2 つの 7 mm NVMe SSD に対抗) が搭載されています。

- (3) システム I/O コントローラ (SIOC) : 以下が選択可能な 1 つまたは 2 つの SIOC :

オンボード Cisco UCS 仮想インターフェイス カード 1300 プラットフォーム、40-Gbps Quad Small Form-factor Pluggable (QSFP) ポート (160 Gbps のスループット) X 2、または Cisco UCS VIC 1455 クワッド ポート 10/25G、Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 100G、またはサードパーティ製イーサネットおよび FC アダプタのいずれかに基づく PCIe スロット

- (4) メモリ :

M5 サーバ ノードは、CPU あたり 7 つの DIMM スロットに対応します。各スロットでは、16、32、64、または 128 GB の DIMM 容量が使用できます。

CPU あたり 1 つの Intel® Optane™ DC パーシステントメモリ モジュール (DCPMM) 対応スロットがあり、128、256、または 512 GB の DCPMM 容量も使用可能です。

PMEM モード オプション :

- **アプリケーション ダイレクト モード** : CPU あたり 7 つの DIMM スロットすべてに DIMM を装着できます。またはスロット A2 に CPU1 あたり 1 つの PMEM、スロット G2 に CPU2 あたり 1 つの PMEM、そして残りの CPU あたり 6 つのスロットに DIMM を装着できます。

- **メモリモード** : CPU あたり 7 つの DIMM スロットすべてに DIMM を装着できます。または、CPU1 ではスロット C1 と F1 に、CPU2 ではスロット J1 と M2 に PMEM を装着します。この場合、A2 と G2 はブランクにします。各 CPU の残りのスロットには DIMM を装着できます。(注 : メモリモードに適しているのは 256 GB のみです)。

PMEM では、アプリケーションダイレクトモードとメモリモードの両方がサポートされます。

(5) **ハードドライブ** : 最大 56 のトップローディングの大型フォームファクタ (LFF) HDD (4 TB、6 TB、8 TB、10 TB、12 TB の容量)。

(6) **ソリッドステートドライブ** : 最大 28 台の SSD (オプション。容量 : 400 GB、800 GB、1.6 TB、3.2 TB)。

(7) **ソリッドステートブートドライブ** : サーバノードあたり最大 2 つの SSD。

(8) **オプションのドライブ拡張ノード** : 最大 4 つの大型フォームファクタ (LFF) 3.5 インチドライブ (2 TB、4 TB、6 TB、8 TB、10 TB、12 TB の容量が選択可能)。

(9) **I/O 拡張モジュール** : デュアル X 8 Peripheral Component Interconnect Express (PCIe) ハーフハイト、ハーフ幅スロット (サードパーティ製アドインカード用)。



**注** : I/O エクスパンダは M5 サーバノードで使用でき、サーバベイ 1 に配置されます。

---

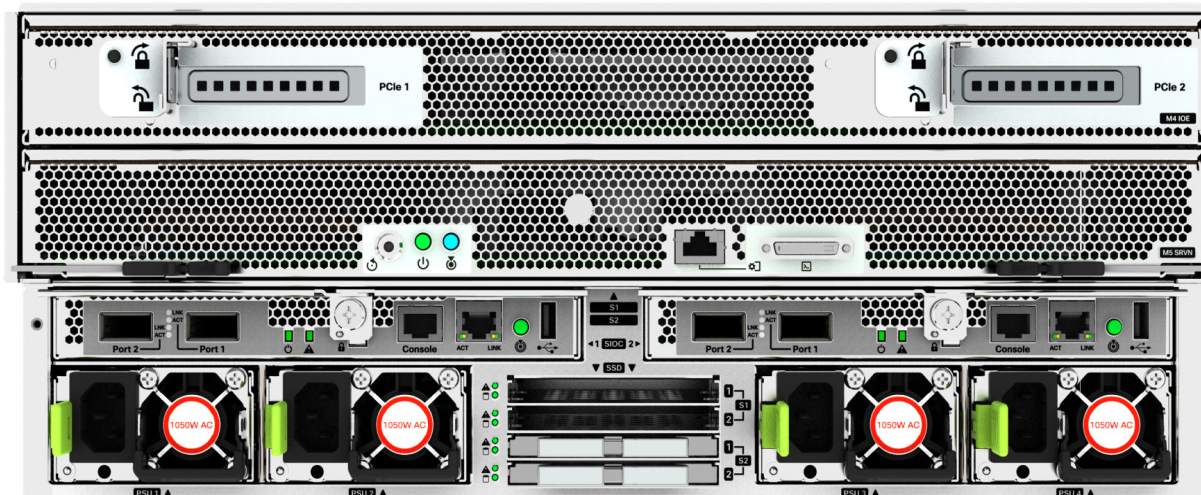
企業のアプリケーション、データセンターサービス向けの Cisco UCS S3260 ストレージサーバは、シスコの UCS (Unified Computing System) を提供するサーバラインナップです。「[図 1、15](#)」(ページ)を参照してください。

図 1 Cisco UCS S3260 ストレージサーバ

## 正面図



## 背面図

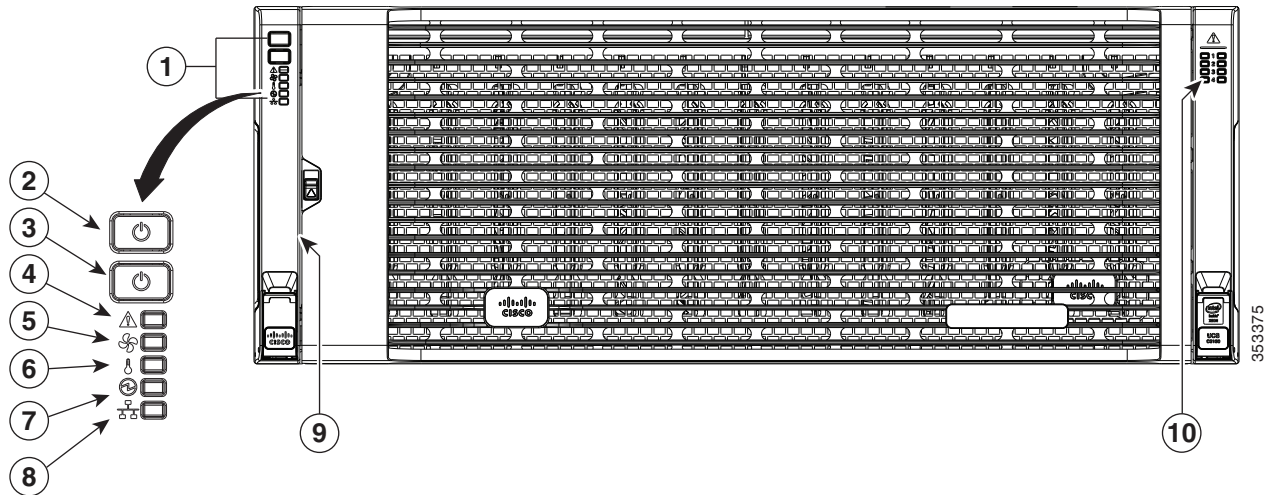


## 詳細図

### シャーシ正面図

図 2 Cisco UCS S3260 ストレージ サーバを示しています。

図 2 シャーシの前面図



1	操作パネル	6	温度ステータス LED
2	システム電源ボタン /LED	7	電源装置ステータス LED
3	システム ユニット識別ボタン /LED	8	ネットワーク リンク アクティビティ LED
4	システム ステータス LED	9	引き抜きアセット タグ (前面ベゼルの下は示されていません)
5	ファン ステータス LED	10	内蔵ドライブのステータス LED

## シャーシの背面図

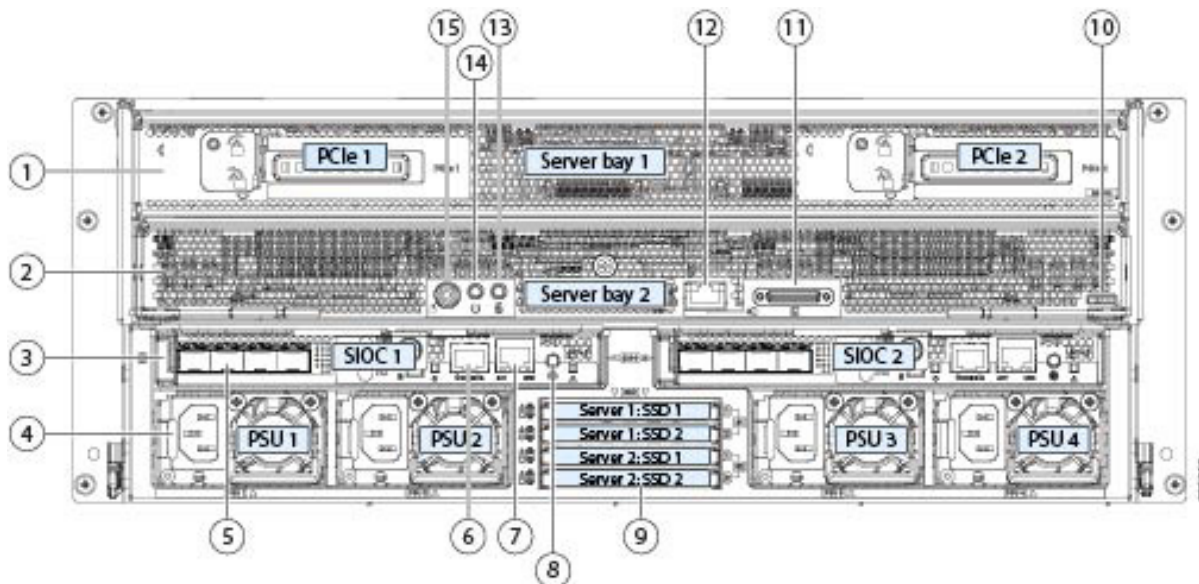


注：S3260 サーバにサーバ ノード、I/O エクスパンダ、ディスク拡張トレイ、SIOC を装着する方法には、次のようにいくつかの組み合わせがあります。

- サーバ ノード ベイ 1 に 1 つまたは 2 つの SIOC (SIOC1 は必須、SIOC2 はオプション) を搭載した S3260 M5 サーバ ノード 1 台
- SIOC1 と SIOC2 を搭載した S3260 M5 サーバ ノード 2 台(各サーバ ベイに 1 台)
- ベイ 1 に S3260 M5 サーバ ノード 1 台と、サーバ ノード ベイ 2 に 4 個の 3.5 インチ SDD ドライブを搭載したドライブ拡張トレイ
- サーバ ノード ベイ 2 に S3260 M5 サーバ ノード 1 台と、サーバ ノード ベイ 1 に SIOC2 を搭載した I/O エクスパンダ

図 3 S3260 M5 サーバ ノードと I/O エクスパンダを取り付けた、シャーシ背面の外部機能を示しています。繰り返しますが、多くの組み合わせが可能です。

図 3 シャーシ背面図 (サーバ ベイ 2 に S3260 M5 サーバ ノード、サーバ ベイ 1 に I/O エクスパンダ 1 台、およびバージョン 03 SIOC を取り付け)



1	<p>サーバベイ 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプションの I/O エクスパンダ (図を参照)、または</li> <li>■ (オプション) サーバ ノード</li> </ul>	9	<p>ソリッド ステート ブート ドライブ ベイ (最大 4 つの 2.5 インチ SAS SSD)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サーバ 1 ベイ 1 および 2 (2 つの上部ベイ) の SSD にはサーバ ベイ 1 のサーバ ノードが必要</li> <li>■ サーバ 2 ベイ 1 および 2 (2 つの下部ベイ) の SSD にはサーバ ベイ 2 のサーバ ノードが必要</li> </ul>
2	<p>サーバベイ 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプションのサーバ ノード、または</li> <li>■ (オプション) ディスク拡張トレイ</li> </ul>	10	<p>S3260 M5 サーバ ノードのラベル (M5 SVRN)</p> <p>注: このラベルにより M5 のサーバ ノードが識別されます。S3260 M3 サーバ ノードにはラベルがありません。</p>
3	<p>システム I/O コントローラ (SIOC) (バージョン 03 SIOC を表示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サーバ ベイ 1 にサーバ ノードがある場合は SIOC 1 が必要</li> <li>■ サーバ ベイ 2 にサーバ ノードがある場合は SIOC 2 が必要</li> </ul>	11	<p>KVM コンソール コネクタ (サーバ ノードごとに 1 つ)</p> <p>USB 2 個、VGA 1 個、シリアル コネクタ 1 個を装備した KVM ケーブルで使用</p>
4	<p>電源装置 (4、3+1 として冗長)</p>	12	<p>1 Gb イーサネット専用管理ポート (RJ-45)</p>
5	<p>QSFP ポート (SIOC ごとに 4 つ)</p> <p>SIOC バージョン 03 を使用する場合 (図を参照)、ポートはインストールされているアダプタ カードによって異なります。</p>	13	<p>サーバ ノードのユニット識別ボタン /LED</p>
6	<p>Chassis Management Controller (CMC) のデバッグファームウェアユーティリティポート (SIOC ごとに 1 つ)</p>	14	<p>サーバ ノードの電源ボタン</p>
7	<p>10/100/1000 専用管理ポート、RJ-45 コネクタ (SIOC ごとに 1 つ)</p>	15	<p>サーバ ノードのリセット ボタン (サーバ ノードのチップセットをリセット)</p>
8	<p>現時点ではサポートされていません。</p>	16	




## サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバの構成 \(11 ページ\)](#) を参照してください。

表 1.0 機能と特徴

機能 / 特長	説明
シャーシ	4 ラック ユニット (4RU) シャーシ
サーバ ノード	1 台または 2 台の M5 サーバ ノードはシャーシの背面に接続します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU</li> <li>■ 最大 14 の 2933 MHz DDR4 DIMM (最大 2 つの PMEM と混在可能)</li> <li>■ 最大 2 台の 7 mm NVMe ドライブ</li> <li>■ ストレージ コントローラ の選択 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各チップに対して 4 GB キャッシュを搭載したデュアルチップ RAID、または</li> <li>• デュアルチップ バススルー</li> </ul> </li> <li>■ 1G ホスト管理ポートを 1 つ</li> <li>■ KVM コンソール コネクタ 1 個</li> </ul>
システム I/O コントローラ	C480 ラックサーバには、システム I/O コントローラ (SIOC) を 1 つまたは 2 つ搭載できます。これらの SIOC は、データと管理の接続を提供します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各 SIOC に 10/100/1000 イーサネット専用管理ポート 1 個</li> </ul> </li> <li>■ Data <ul style="list-style-type: none"> <li>• デュアルポート 40 Gb QSFP + 各ポートのある組み込み VIC 1300 シリーズを搭載した SIOC、または</li> <li>• VIC 1400 またはサードパーティのイーサネットおよびファイバチャネルアダプタ用の PCIe アダプタを搭載した SIOC</li> </ul> </li> </ul>

機能 / 特長	説明
<p>ドライブ</p>	<p>すべてのドライブはホットプラグ可能であり、前処理は必要ありません。</p> <p>トップロード ホット プラグドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最大 56 台の 3.5 インチ大型フォーム ファクタ (LFF) 7.2 K RPM NL-SAS ドライブ (2 TB、4 TB、6 TB、8 TB、10 TB、12 TB の容量)。</li> <li>■ 2.5 インチ キャリアの最大 28 個の SAS SSD (各ドライブに含まれる) 3WPD と 10WPD SSD の選択</li> </ul> <p></p> <p>注：HDD と SSD の最大合計は 56 です。</p> <p>リアロード ホット プラグ大型フォーム ファクタ ハード ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 背面ディスク拡張トレイ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最大 4 台の 3.5 インチ LFF 7.2 K RPM NL-SAS ドライブ (2 TB、4 TB、6 TB、8 TB、10 TB、12 TB の容量)。</li> </ul> </li> <li>■ 背面ブート ドライブ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>• サーバ ノードごとに最大 2 台の背面ブート ドライブ (SATA 1WPD SSD) (240 GB、480 GB、1.6 TB の容量)。</li> </ul> </li> </ul> <p>サーバ ノード NVMe ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サーバ ノードは最大 2 台の NVMe ドライブに対応できます。</li> </ul> <p>SIOC ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ SIOC は最大 1 台の NVMe ドライブに対応できます。</li> </ul>
<p>I/O エキスパンダ</p>	<p>オプションの I/O エキスパンダは、シャーシのベイ 1 (上部スロット) に入ります。M5 サーバ ノードに対して 2 つの 8X PCIe スロット、最大 2 つの 7 mm NVMe SSD を提供します。</p>
<p>ストレージ コントローラ</p>	<p>M5 サーバ ノードの場合、ストレージ コントローラはサーバ ノードに常駐しません。RAID およびパススルー コントローラを選択すると、JBOD、RAID 0、1、5、6、10、50、60 がサポートされます。ストレージ コントローラは、SAS バックプレーンを介してすべてのドライブに接続されます。</p>
<p>ビデオインターフェイス (Video Interfaces)</p>	<p>最大 1600 X 1200 の解像度をサポートする統合 2D グラフィック コントローラ</p>
<p>電源モジュール</p>	<p>4 つのホットスワップ可能な電源 (3 + 1 として冗長構成)、1050 W AC または DC から選択</p>
<p>Fans</p>	<p>シャーシに対して前面から背面への冷却機能を提供する、4 つのホットスワップ可能デュアル ファン モジュール (合計 8 つのファン)</p> <p>各電源装置にファンを 1 つ搭載</p>
<p>前面パネル</p>	<p>ステータス インジケータおよびコントロール ボタン</p>
<p>組み込み管理プロセッサ</p>	<p>SIOC で 1 GbE 専用管理ポート経由でアクセス可能な Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行しているベースボード管理コントローラ (BMC)</p>
<p>UCS Manager</p>	<p>6200 および 6300 ファブリック インターコネクトを使用して S3260 M5 サーバ ノードを管理するためには UCSM 3.2.3 が必要です</p> <p>SIOC に PCIe アダプタを装着した場合 UCSM 4.0(1)</p> <p>UCSM 4.0 (4x) は、アプリケーションダイレクト モードとメモリ モードのみをサポートします (<a href="#">表9 (18 ページ)</a> を参照)</p> <p>注：FI 6324 との接続はこの時点でサポートされていません</p>

## サーバの構成

次の手順に従って、Cisco UCS S3260 ストレージ サーバを構成します。

ステップ1 サーバSKUを確認するページ12

ステップ2 サーバノードを選択するページ13

ステップ3 システムI/Oコントローラを選択するページ21

ステップ4 I/O エクспанダを選択する (オプションページ30)

ステップ5 トップロードに搭載するハードディスクドライブ (HDD) マルチパックを選択するページ32

ステップ6 ハードディスクドライブ (HDD) またはソリッドステートドライブ (SSD) を選択するページ38

ステップ7 ブートドライブを選択する (オプション) ページ40

ステップ8 ディスク拡張トレイとドライブを選択する (オプション) ページ41

ステップ9 NIC モードを選択する (オプション) ページ44

ステップ10 電源装置を選択するページ45

ステップ11 AC 電源コードを選択するページ46

ステップ12 オプションのリバーシブルケーブル マネージメント アームを選択するページ49

ステップ13 KVM ケーブルを選択するページ50

ステップ14 オペレーティングシステムと付加価値ソフトウェアを選択するページ51

ステップ15 オペレーティングシステム メディアキットを選択するページ53

ステップ16 サービスおよびサポート レベルを選択するページ54

参考資料 (59 ページ)



注：サーバをオンラインで設定するには、次のリンクで見積もりを作成します。

<https://apps.cisco.com/ccw/cpc/guest/content/ucsContentMain/ucsHome>

---

## ステップ1 サーバ SKU を確認する

表 2 から、サーバ型番を選択します。

表 2.0 Cisco UCS S3260 ベース サーバの製品型番

製品 ID (PID)	説明
UCSS-S3260	Cisco UCS S3260 ストレージ サーバ、レール キットおよびベゼル x 1。

Cisco UCS S3260 ストレージ サーバ :

内部ストレージ ドライブ、システム I/O コントローラ、電源、サーバ ノード (CPU、メモリ、ストレージ コントローラ未装着) は含まれていません。



注：以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

## ステップ2 サーバ ノードを選択する

### S3260 M5 サーバ ノード (Intel® Xeon® スケーラブル CPU 搭載)

このサーバ ノードは構成可能です。表 3 から S3260 M5 サーバ ノードに対するベース PID を選択します。

表 3.0 UCS C3260 M5 サーバ ノードのベース PID

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-M5SRB	Intel スケーラブル CPU 用 UCS S3260 M5 サーバ ノード
UCS-S3260-M5SRB-U	CPU またはメモリのない UCS S3260 M5 サーバ ノード (ノードのみ追加する場合)
UCS-S3260-M5SBI-U	I/O エクスパンダ搭載の UCS S3260 M5 サーバ ノード (ノードのみ追加)



注： 共通バック プレーンへの RAID 接続が異なるため、同じ S3260 シャーシ (M3、M4、M5) でサーバ ノードを混在させることはできません。

次の表を使用して、S3260 M5 サーバ ノードのオプションを選択します。

## CPU

表 4 から 2 つの CPU を選択します。

表 4.0 CPU

製品 ID (PID)	説明	プロセッサ タイプ / ワークロード
<b>シスコ推奨の CPU</b>		
UCS-CPU-I6262V	Intel 6262V 1.9GHz/135W 24C/ 33MB 3DX DDR4 2400 MHz	仮想サーバ インフラストラクチャまたは VSI
UCS-CPU-I6230R	Intel 6230R 2.1GHz/150W 26C/35.75MB DDR4 2933MHz	仮想サーバ インフラストラクチャ、データ保護、ビッグデータ、Splunk、Microsoft Azure Stack
UCS-CPU-I6230	Intel 6230 2.1GHz/125W 20C/27.50MB DCP DDR4 2933 MHz	ビッグデータ、仮想化
UCS-CPU-I5220	Intel 5220 2.2-GHz/125W 18C/24.75 MB 3DX DDR4 2666 MHz	HCI
UCS-CPU-I5220R	Intel 5220R 2.2GHz/125W 18C/24.75MB DCP DDR4 2666MHz	仮想サーバ インフラストラクチャ、Splunk、Microsoft Azure Stack

表 4.0 CPU (続き)

製品 ID (PID)	説明	プロセッサタイプ/ワークロード
UCS-CPU-I5218R	Intel 5218R 2.2GHz/125W 20C/27.5MB DDR4 2667MHz	仮想サーバ インフラストラクチャ、データ保護、ビッグデータ、Splunk、スケールアウト オブジェクト ストレージ、Microsoft Azure Stack
UCS-CPU-I4216	Intel 4216 2.1GHz/100W 16C/22MB DDR4 2400MHz	データ保護、スケールアウト ストレージ
UCS-CPU-I4214	Intel 4214 2.2-GHz/85W 12C/16.75 MB DDR4 2400MHz	データ保護、スケールアウト ストレージ
UCS-CPU-I4214R	Intel 4214R 2.4GHz/100W 12C/16.50MB DDR4 2400MHz	データ保護、Splunk、スケールアウト オブジェクト ストレージ、Microsoft Azure Stack
UCS-CPU-I4210R	Intel 4210R 2.4GHz/100W 10C/13.75MB DDR4 2400MHz	仮想サーバ インフラストラクチャ、データ保護、ビッグデータ、Splunk
UCS-CPU-I4210	Intel 4210 2.2GHz/85W 10C/13.75MB DDR4 2400MHz	仮想化、ビッグデータ、Splunk
<b>6000 シリーズ プロセッサ</b>		
UCS-CPU-I6262V	Intel 6262V 1.9GHz/135W 24C/ 33MB 3DX DDR4 2400 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6252	Intel 6252 2.1GHz/150W 24C/35.75MB 3DX DDR4 2933 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6240	Intel 6240 2.6GHz/150W 18C/24.75MB 3DX DDR4 2933 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6230R	Intel 6230R 2.1GHz/150W 26C/35.75MB DDR4 2933MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6226R	Intel 6226R 2.9GHz/150W 16C/22MB DDR4 2933MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6222V	Intel 6222V 1.8GHz/115W 20C/ 27.5MB DCP DDR4 2400 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I6230	Intel 6230 2.1GHz/125W 20C/27.50MB DCP DDR4 2933 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
<b>5000 シリーズ プロセッサ</b>		
UCS-CPU-I5220R	Intel 5220R 2.2GHz/125W 18C/24.75MB DCP DDR4 2666MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I5220	Intel 5220 2.2-GHz/125W 18C/24.75 MB 3DX DDR4 2666 MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I5218R	Intel 5218R 2.2GHz/125W 20C/27.5MB DDR4 2667MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
<b>4000 シリーズ プロセッサ<sup>1</sup></b>		
UCS-CPU-I4216	Intel 4216 2.1GHz/100W 16C/22MB DDR4 2400MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I4214R	Intel 4214R 2.4GHz/100W 12C/16.50MB DDR4 2400MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I4214	Intel 4214 2.2-GHz/85W 12C/16.75 MB DDR4 2400MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I4210R	Intel 4210R 2.4GHz/100W 10C/13.75MB DDR4 2400MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®
UCS-CPU-I4210	Intel 4210 2.2GHz/85W 10C/13.75MB DDR4 2400MHz	第 2 世代 Intel® Xeon®

## 注記

1. 4000 シリーズ CPU は、DC パーシステント メモリ (PMEM) ではサポートされていません。

## メモリ

表 5 からメモリを選択します。S3260 の使用可能なメモリは次のとおりです。

クロック速度：CPU のタイプに応じて 2933 MHz または 2666 MHz



注：異なる DIMM メモリ速度と製造サーバを持つ Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ ファミリー CPU および第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU の互換性は、下に表示されています。

CPU ファミリー	DIMM 速度 (MHz)	構成
Intel スケーラブル CPU	2666	2666 MHz DIMM は、製造されるすべてのサーバでサポートされています
	2933	2933 MHz DIMM は、新たに製造されるサーバではサポートされません。
第 2 世代 Intel スケーラブル CPU	2666	2666 MHz DIMM は、Intel スケーラブル CPU から第 2 世代 Intel スケーラブル CPU にアップグレードするときのみサポートされます
	2933	2933 MHz DIMM は、新たに製造されるサーバで唯一サポートされている DIMM 速度です

DIMM あたりのランク：1、2、4、または 8

動作時の電圧：1.2 V

Registered ECC DDR4 DIMM (RDIMM)、Load-Reduced DIMM (LRDIMM)、シリコン貫通電極 DIMM (TSV DIMM)、または Intel® Optane™ パーシステント メモリ モジュール (PMEM)

第 2 世代の Intel スケーラブル CPU を搭載した新しいサーバを購入する場合は、2933 MHz DIMM を使用する必要があります。

DIMM のみを使用している場合は、表 5 から CPU 用に 2、4、6、または 7 個の同一の DIMM を選択します。

アプリケーション ダイレクトモードで PMEM を使用している場合は、表 5 から、同一の PMEM (CPU ごとに 1 つ) と、CPU ごとに 6 つの同一の DIMM を選択します。

メモリ モードで、PMEM を使用している場合は、CPU ごとに 2 つの同一の PMEM、CPU ごとに 4 つの同一の DIMM を選択します。表 5

表 5.0 使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID (PID)	PID の説明	Voltage	ランク /DIMM
2933 MHz DIMM			
UCS-ML-128G4RT-H	128 GB DDR4-2933-MHz LRDIMM/4Rx4 (16Gb)	1.2 V	4

表 5.0 使用可能な DDR4 DIMM (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	Voltage	ランク /DIMM
UCS-ML-X64G4RT-H	64 GB DDR4-2933-MHz LRDIMM/4Rx4 (8Gb)	1.2 V	4
UCS-MR-X64G2RT-H	64 GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4 (16Gb)	1.2 V	2
UCS-MR-X32G2RT-H	32GB DDR4-2933-MHz RDIMM/2Rx4 (8Gb)	1.2 V	2
UCS-MR-X16G1RT-H	16 GB DDR4-2933-MHz RDIMM/1Rx4 (8Gb)	1.2 V	1
<b>Intel® Optane™ パーシステント メモリ製品</b>			
UCS-MP-256 G-A0	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、256 GB、2666 MHz		
UCS-MP-512 G-A0	Intel® Optane™ パーシステント メモリ、512 GB、2666 MHz		
<b>Intel® Optane™ パーシステント メモリ製品動作モード</b>			
UCS-DCPMM-AD	App Direct モード		
UCS-DCPMM-MM	メモリ モード		
<b>メモリ ミラーリング オプション</b>			
N01-MMIRROR	メモリ ミラーリング オプション		



## システム速度

表 6.0 第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサ別 2933-MHz DIMM メモリ速度

DIMM および CPU の周波数 (MHz)	DPC	LRDIMM (4Rx4) - 128 GB (MHz)	LRDIMM (4Rx4) - 64 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 64 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 32 GB (MHz)	RDIMM (1Rx4) - 16 GB (MHz)
		1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V
DIMM = 2933 CPU = 2933	1DPC	2933	2933	2933	2933	2933
	2DPC	2933	2933	2933	2933	2933
DIMM = 2933 CPU = 2666	1DPC	2666	2666	2666	2666	2666
	2DPC	2666	2666	2666	2666	2666
DIMM = 2933 CPU = 2400	1DPC	2400	2400	2400	2400	2400
	2DPC	2400	2400	2400	2400	2400
DIMM = 2933 CPU = 2133	1DPC	2133	2133	2133	2133	2133
	2DPC	2133	2133	2133	2133	2133

表 7.0 異なる Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサ別 2666-MHz DIMM メモリ速度

DIMM および CPU の周波数 (MHz)	DPC	TSV- RDIMM (8Rx4) : 128 GB (MHz)	TSV- RDIMM (4Rx4) - 64 GB (MHz)	LRDIMM (4Rx4) - 64 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 32 GB (MHz)	LRDIMM (2Rx4) - 32 GB (MHz)
		1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V
DIMM = 2666 CPU = 2666	1DPC	2666	2666	2666	2666	2666
	2DPC	2666	2666	2666	2666	2666
DIMM = 2666 CPU = 2400	1DPC	2400	2400	2400	2400	2400
	2DPC	2400	2400	2400	2400	2400
DIMM = 2666 CPU = 2133	1DPC	2133	2133	2133	2133	2133
	2DPC	2133	2133	2133	2133	2133

## メモリ モード

PMEM メモリ モードについては、[表 8](#) を参照してください。

表 8.0 Intel® Optane™ パーシステント メモリ モード

Intel® Optane™ パーシステント メモリ	
App Direct モード :	DCPMM は、ソリッドステート ディスク ストレージ デバイスとして動作します。データは保存され、不揮発性です。PMEM キャパシティと DIMM キャパシティの両方が CPU から利用できます (PMEM キャパシティと DIMM キャパシティの両方が CPU キャパシティの制限に対して考慮されます)
メモリ モード : <sup>1</sup>	PMEM は、100% メモリ モジュールとして動作します。データは揮発性であり、DRAM は PMEM のキャッシュとして機能します。PMEM キャパシティのみ CPU から利用できます (PMEM キャパシティのみ CPU キャパシティの制限に対して考慮されます)。これは工場出荷時のデフォルト モードです。

### 注記

- メモリモードでは、256 GB DCPMM のみが S3260 のメモリモードとして認定されています。128GB および 512 GB は認定されていません。

DIMM と DCPMM の組み合わせ方法については、[表 9](#) を参照してください。



注：[表 9](#) に、アプリケーション ダイレクト PMEM 動作モードとメモリ モードでの DIMM と PMEM の装着方法を示します。UCSM 4.0(4x) は、アプリケーション ダイレクトモードとメモリ モードのみをサポートします。

表 9.0 第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ DIMM<sup>1</sup> および PMEM<sup>2</sup> 物理構成

### App Direct モード

DIMM と PMEM の比	CPU 1							
	iMC1				iMCO			
	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0		
	F1	E1	D1	C1	B1	A2	A1	
6 ~ 1	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	PMEM	6 ~ 6	
DIMM と PMEM の比	CPU 2							
	iMC1				iMCO			
	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0		
	M1	L1	K1	J1	H1	G2	G1	
6 ~ 1	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	6 ~ 6	PMEM	6 ~ 6	

表 9.0 第 2 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ DIMM<sup>1</sup> および PMEM<sup>2</sup> 物理構成

## メモリ モード

DIMM と PMEM の比	CPU 1							
	iMC1				iMC0			
	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0		
	F1	E1	D1	C1	B1	A2	A1	
4 ~ 2	PMEM	6 ~ 6	6 ~ 6	PMEM	6 ~ 6	空欄	6 ~ 6	
DIMM と PMEM の比	CPU 2							
	iMC1				iMC0			
	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0	チャンネル 2	チャンネル 1	チャンネル 0		
	M1	L1	K1	J1	H1	G2	G1	
4 ~ 2	PMEM	6 ~ 6	6 ~ 6	PMEM	6 ~ 6	空欄	6 ~ 6	

## 注記

1. PMEM を使用する場合、アプリケーション ダイレクト モードでは 12 個の同一の DIMM (CPU あたり 6 個) を装着し、メモリ モードでは 8 個の同一の DIMM (CPU あたり 4 個) を装着する必要があります。
2. 現時点で DCPMM を使用する場合は、すべてのシステムに 2 個の CPU を装着する必要があります。  
A2/G2 では、両方の DCPMM を装着する必要があります。  
A2/G2 設定を使用する場合は、アプリケーション ダイレクト モードのみがサポートされます。  
F1/C1/M1/J1 を使用する場合は、メモリ モードのみがサポートされます。  
F1/C1/M1/J1 では、すべての DCPMM を装着する必要があります。

## ストレージ コントローラ

表 10 からストレージ コントローラを選択します。

表 10.0 ストレージ コントローラ

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-DHBA	Broadcom IT ファームウェア管理による UCS S3260 デュアル パススルー コントローラ
UCS-S3260-DRAID	Broadcom 3316 ROC に基づいた UCS S3260 デュアル RAID コントローラ



注：UCS-S3260-DRAID RAID コントローラは、コントローラごとに 4 G フラッシュ ブロック書き込みキャッシュを搭載したデュアル チップ コントローラです。このコントローラは、JBOD および RAID 0、1、5、6、10、50、60 レベルをサポートします。

## TPM

表 11 からオプションのトラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) を選択します。

表 11.0 TPM

製品 ID (PID)	説明
UCSX-TPM2-001	Trusted Platform Module 1.2 for UCS (SPI-based)
UCSX-TPM2-002B	信頼されたプラットフォーム モジュール 2.0 M5 UCS svr (FIPS 140-2 準拠)
UCSX-TPM2-002	UCS サーバ用信頼されたプラットフォーム モジュール 2.0

## ドライブ

表 12 から最大 2 台の NVMe ドライブを選択します。

表 12.0 ストレージドライブ

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-NVMW19T	1.9TB 2.5 インチ U.2 WD SN640 NVMe Med. パフォーマンスバリュー耐久性
UCS-S3260-NVMW64T	U.2 WD SN640 NVMe の 6.4 TB 2.5。パフォーマンス高耐久性



注：NVMe ドライブには、スレッド選択はありません。NVMe ドライブが選択されると、スレッド (PID = UCS-S3260-NVMSLD1) が自動的に組み込み構成されます。各スレッドは最大 2 台の NVMe ドライブをホスト可能です。

## 動作確認済みの構成

S3260 シャーシでは次の構成が有効です。

- サーバ ノード ベイ 1 に 1 つまたは 2 つの SIOC (SIOC1 は必須) を搭載した S3260 M5 サーバ ノード 1 台
- SIOC1 と SIOC2 を搭載した S3260 M5 サーバ ノード 2 台 (各サーバ ベイに 1 台)
- ベイ 1 に S3260 M5 サーバ ノード 1 台と、サーバ ノード ベイ 2 に 4 個の 3.5 インチ SDD ドライブを搭載したドライブ拡張トレイ
- サーバ ノード ベイ 2 に S3260 M5 サーバ ノード 1 台と、サーバ ノード ベイ 1 に SIOC2 を搭載した I/O エクスパンダ



注：Cisco IMC SW 3.1(3) および UCSM 3.2(3) 以降が必要です。

### ステップ3 システム I/O コントローラを選択する

システム I/O コントローラでは、次の 2 つのタイプが使用できます。

組み込み型の VIC 1300

PCIe アダプタを使用して設定可能なタイプ。

表 13 から 1 つの SIOC を選択します。

表 13.0 システム IO コントローラ PID

製品 ID (PID)	説明
UCSC-C3260-SIOC	VIC 1300 搭載 SIOC
UCS-S3260-PCISIOC	8 個のロー プロファイル PCIe スロットと最大 2 個の NVMe スロットを搭載した SIOC。1 つの PCIe アダプタを表 14 (22 ページ) から、最大 2 台の NVMe ドライブを表 15 (22 ページ) から選択できます。



注：上記の 2 つのシステム I/O コントローラのいずれかに、CIMC と BMC にアクセスするための 1 GbE 専用管理ポートがあります。

#### 動作確認済みの構成

1 つまたは 2 つの SIOC を選択します。

各サーバ ノードには単一の SIOC が必要です

- 上のサーバ ノード (ノード 1) は (シャーシの背面から見て) 左の SIOC と接続します。
- 下のサーバ ノード (ノード 2) は (シャーシの背面から見て) 右の SIOC と接続します。



注：I/O エクспанダが選択されている場合、サーバ ノードはベイ 2 に配置されるため、アクティブな SIOC は右スロット (SIOC2) に位置します。

サーバ ノードが 1 台の場合でも、2 つの SIOC を使用できます。この構成には、Cisco IMC ソフトウェア 3.0(3) および UCSM リリース 3.1(3) 以降が必要です。

設定に 2 つのサーバノードがある場合、各スロットの I/O パスはそのサーバ ノード専用です。

VIC 1300 SIOC と PCIe SIOC を混在させないでください。

## PCIe SIOC の設定

VIC 1455 と VIC 1495 でサポートされる光ファイバおよびケーブルの一覧については、次のリンクにある VIC 1400 シリーズのデータシートを参照してください。

- <https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/datasheet-c78-741130.html>

表 14 から SIOC ごとに 1 台の PCIe アダプタを選択します。

表 14.0 SIOC PCIe アダプタ

製品 ID (PID)	説明
<b>イーサネット カード</b>	
UCSC-PCIE-C25Q-04	Cisco UCS VIC 1455 クアッド ポート 10/25 G SFP28 CNA PCIE
UCSC PCIE C100 04	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 100G QSFP28 CNA PCIE
UCSC-PCIE-IRJ45	Intel i350 クアッドポート 1Gb アダプタ
N2XX-AIPCI01	Intel X520 デュアル ポート 10Gb SFP+ アダプタ
UCSC-P-M5D100GF	Mellanox CX-5 MCX516A-CDAT 2x100GbE QSFP PCIe NIC
UCSC-PCIE-ID40GF	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
UCSC-PCIE-QD40GF	QLogic QL45412H デュアル ポート 40G NIC
UCSC-PCIE-ID40GF	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
UCSC-PCIE-ID25GF	Intel XXV710-DA2 10 デュアルポート 25G NIC
UCSC-PCIE-ID10GC	Intel X550-T2 デュアル ポート 10GBASE-T NIC
UCSC-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
<b>FC カード</b>	
UCSC-PCIE-QD16GF	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA

表 15 から、SIOC あたり最大 2 台の 7 mm NVMe ドライブを選択します。これらの NVMe ドライブは、M5 サーバ ノードで使用可能なドライブと共通です。

表 15.0 NVMe ドライブ

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-NVMW19T	1.9TB 2.5 インチ U.2 WD SN640 NVMe Med. パフォーマンスバリュー耐久性
UCS-S3260-NVMW64T	U.2 WD SN640 NVMe の 6.4 TB 2.5。パフォーマンス高耐久性



注： NVMe ドライブには、スレッド選択はありません。NVMe が選択されると、スレッド (PID = UCS-S3260-NVMSLD2) が自動的に組み込み構成されます。各スレッドは最大 2 台の NVMe ドライブをホスト可能です。

---

## VIC 1300 SIOC の設定

表 16 から、VIC 1300 に適した SIOC トランシーバまたは SFP ケーブルを選択します。

表 16.0 SIOC 光トランシーバと SFP ケーブル

Rate	光トランシーバと SFP ケーブルの製品型番	説明	
10 Gbps <sup>1</sup>	SFP-10G-SR	10GBASE-SR SFP 光トランシーバ	
	SFP-H10GB-CU1M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 1 m	
	SFP-H10GB-CU3M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 3 m	
	SFP-H10GB-CU5M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 5 m	
	SFP-H10GB-ACU7M	アクティブ Twinax ケーブル アセンブリ、7 m	
	SFP-H10GB-ACU10M	アクティブ Twinax ケーブル アセンブリ、10 m	
	CVR-QSFP-SFP10G	QSFP から SFP+ 変換アダプタ (QSA) \	
	SFP-10G-AOC10M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、10 m	
	SFP-10G-AOC1M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、1 m	
	SFP-10G-AOC2M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、2 m	
	SFP-10G-AOC3M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、3 m	
	SFP-10G-AOC5M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、5 m	
	SFP-10G-AOC7M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、7 m	
	SFP-10G-LR	10GBASE-LR SFP モジュール	
	SFP-10G-LR-S	10GBASE-LR SFP モジュール、エンタープライズクラス	
	SFP-10G-SR-S	10GBASE-SR SFP モジュール、エンタープライズクラス	
	25 Gbps	QSFP-4SFP25G-CU3M	100GBASE QSFP - 4 X SFP25G のパッシブ銅線スプリッタ ケーブル、3 m
		SFP-10G-AOC10M	10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、10 m
SFP-10G-AOC1M		10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、1 m	
SFP-10G-AOC2M		10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、2 m	
SFP-10G-AOC3M		10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、3 m	
SFP-10G-AOC5M		10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、5 m	
SFP-10G-AOC7M		10GBASE アクティブ光 SFP+ ケーブル、7 m	
SFP-10G-LR		10GBASE-LR SFP モジュール	
SFP-10G-LR-S		10GBASE-LR SFP モジュール、エンタープライズクラス	
SFP-10G-SR		10GBASE-SR SFP モジュール	
SFP-10G-SR-S		10GBASE-SR SFP モジュール、エンタープライズクラス	
SFP-25G-AOC10M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、10 m	
SFP-25G-AOC1M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、1 m	
SFP-25G-AOC2M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、2 m	
SFP-25G-AOC3M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、3 m	
SFP-25G-AOC5M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、5 m	
SFP-25G-AOC7M		25GBASE SFP28 アクティブ光ケーブル、7 m	
SFP-25G-SR-S		25GBASE-SR SFP モジュール	



表 16.0 SIOC 光トランシーバと SFP ケーブル (続き)

Rate	光トランシーバと SFP ケーブルの製品型番	説明
	SFP-H10GB-ACU10M	アクティブ Twinax ケーブル アセンブリ、10 m
	SFP-H10GB-ACU7M	アクティブ Twinax ケーブル アセンブリ、7 m
	SFP-H10GB-CU1M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 1 m
	SFP-H10GB-CU3M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 3 m
	SFP-H10GB-CU5M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 5 m
	SFP-H25G-SFP-H10GB-CU1M	25GBASE-CU SFP28 ケーブル 1 m
	SFP-H25G-CU2M	25GBASE-CU SFP28 ケーブル 2 m
	SFP-H25G-SFP-H10GB-CU3M	25GBASE-CU SFP28 ケーブル 3 m
	SFP-H25G-CU5M	25GBASE-CU SFP28 ケーブル 5 m
40 Gbps	QSFP-40G-SR4	40GBASE-SR4 QSFP 光トランシーバ モジュール、MPO コネクタ付き
	QSFP-H40G-ACU7M	40GBASE-CR4 パッシブ銅線ケーブル、7 m
	QSFP-H40G-ACU10M	40GBASE-CR4 パッシブ銅線ケーブル、10 m
	QSFP-4SFP10G-CU1M	QSFP - 4xSFP10G のパッシブ銅線スプリッタ ケーブル、1 m
	QSFP-4SFP10G-CU3M	QSFP to 4xSFP10G パッシブ銅線スプリッタ ケーブル、3 m
	QSFP-4X10G-AC7M	QSFP - 4xSFP10G のアクティブ銅線スプリッタ ケーブル、7 m
	QSFP-4X10G-AC10M	QSFP - 4xSFP10G アクティブ銅線スプリッタ ケーブル、10 m
	QSFP-40G-SR-BD	QSFP40G 双方向短距離光トランシーバ
	QSFP-H40G-CU1M	40GBASE-CR4 パッシブ銅線ケーブル、1 m
	QSFP-H40G-CU3M	40GBASE-CR4 パッシブ銅線ケーブル、3 m
	QSFP-40G-LR4	QSFP 40GBASE-LR4 トランシーバ モジュール、LC、10 km
	QSFP-4X10G-LR-S	4x10GBASE-LR トランシーバ モジュール、SM MPO、10 km
	QSFP-H40G-AOC1M	40-Gbps QSFP アクティブ光ケーブル、1 m
	QSFP-H40G-AOC2M	40-Gbps QSFP アクティブ光ケーブル、2 m
	QSFP-H40G-AOC3M	40-Gbps QSFP アクティブ光ケーブル、3 m
	QSFP-H40G-AOC5M	40-Gbps QSFP アクティブ光ケーブル、5 m
	QSFP-H40G-AOC7M	QSFP to QSFP アクティブ光ケーブル、7 m
	QSFP-H40G-AOC10M	40-Gbps QSFP アクティブ光ケーブル、10 m
	QSFP-4X10G-AOC1M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、1 m
	QSFP-4X10G-AOC2M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、2 m
	QSFP-4X10G-AOC3M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、3 m
	QSFP-4X10G-AOC5M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、5 m
	QSFP-4X10G-AOC7M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、7 m
	QSFP-4X10G-AOC10M	QSFP to 4 SFP+ アクティブ光ブレイクアウト ケーブル、10 m

## 注記

1. 10 Gbps SFP トランシーバまたはケーブルを使用するには、まず QSFP を SFP 10G アダプタ (PID CVR-QSFP-SFP10G) に取り付ける必要があります。これは SIOC QSFP ポートにあります。



注：表 16 サーバ構成の一部として構成するのではなく、パーツ単体（スペアパーツ）として構成できる認定コンポーネントをすべて示します。

## オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

VIC 1455 と VIC 1495 でサポートされる光ファイバおよびケーブルの一覧については、次のリンクにある VIC 1400 シリーズのデータシートを参照してください。

- <https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/datasheet-c78-741130.html>

### 選択

#### NIC とシスコケーブル / 光ファイバの相互運用性 (表 14.0 - 14.0.c)

表 17.0 10G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID (PID)	UCSC- PCIE-ID10GF
<b>シスコ直接接続ケーブル (DAC)</b>	
SFP-H10GB-CU1M	✓
SFP-H10GB-CU3M	✓
SFP-H10GB-CU5M	✓
SFP-H10GB-ACU7M	✓
SFP-H10GB-ACU10M	✓
SFP-10G-AOC1M	✓
SFP-10G-AOC2M	✓
SFP-10G-AOC3M	✓
SFP-10G-AOC5M	✓
SFP-10G-AOC7M	✓
SFP-10G-AOC10M	✓
<b>シスコ光トランシーバ</b>	
SFP-10G-SR	✓
SFP-10G-SR-S	✓
SFP-10G-LR	✓
SFP-10G-LR-S	✓

表 17.0.a 25G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID (PID)	UCSC-PCIE-ID25GF
<b>シスコ直接接続ケーブル (DAC)</b>	
SFP-H10GB-CU1M	✓
SFP-H10GB-CU3M	✓
SFP-H10GB-CU5M	✓
SFP-H10GB-ACU7M	✓
SFP-H10GB-ACU10M	✓
SFP-10G-AOC1M	✓
SFP-10G-AOC2M	✓
SFP-10G-AOC3M	✓
SFP-10G-AOC5M	✓
SFP-10G-AOC7M	✓
SFP-10G-AOC10M	✓
SFP-25G-AOC1M	✓
SFP-25G-AOC2M	✓
SFP-25G-AOC3M	✓
SFP-25G-AOC4M	✓
SFP-25G-AOC5M	✓
SFP-25G-AOC7M	✓
SFP-25G-AOC10M	✓
QSFP-4SFP25G-CU3M	✓
SFP-H25G-CU1M	✓
SFP-H25G-CU2M	✓
SFP-H25G-CU3M	✓
SFP-H25G-CU5M	✓
<b>シスコ光トランシーバ</b>	
SFP-10G-SR	✓
SFP-10G-SR-S	✓
SFP-10G-LR	✓
SFP-10G-LR-S	✓

表 17.0.a 25G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID (PID)	UCSC-PCIE-ID25GF
SFP-25G-SR-S	✓

表 17.0.b 40G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID (PID)	UCSC-PCIE-QD40GF	UCSC-PCIE-ID40GF
シスコ直接接続ケーブル (DAC)		
QSFP-H40G-CU5M	✓	✓
QSFP-H40G-CU3M	✓	✓
QSFP-H40G-CU1M	✓	✓
QSFP-H40G-ACU7M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC1M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC2M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC3M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC5M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC7M	✓	✓
QSFP-H40G-AOC10M	✓	✓
シスコ光トランシーバ		
QSFP-40G-SR4	✓	
QSFP-40G-SR4-S	✓	✓
QSFP-40G-SR-BD		✓

表 17.0.c 100G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID (PID)	UCSC-P-M5D100GF
シスコ直接接続ケーブル (DAC)	
QSFP-100G-AOC5M	✓
QSFP-100G-AOC7M	✓
QSFP-100G-AOC10M	✓
QSFP-100G-CU3M	✓
QSFP-100G-CU5M	✓

表 17.0.c 100G NIC とケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ光トランシーバ	
QSFP-100G-LR4-S	✓
QSFP-100G-SR4-S	✓
QSFP-40/100-SRBD	✓

## ステップ4 I/O エクспанダを選択する (オプション)

表 18 から I/O エクспанダを選択します。



注：I/O エクспанダには次のものがあります。

I/O アダプタ用の 2 つの x8 PCIe ハーフハイト ハーフ幅スロット

M5 サーバ ノード用の 2 つの 7 mm 用スロット

表 18.0 I/O エクспанダの製品型番

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-IOE2	Cisco UCS S3260 IO エクспанダ バージョン 2 (表 19 & 表 20)

次から、1 つまたは 2 つの I/O エクспанダ用 PCIe モジュールを選択します：表 19

表 19.0 PCIe スロットのアダプタ (UCS-S3260-IOE2)

製品 ID (PID)	説明
<b>イーサネット カード</b>	
UCSC-PCIE-IRJ45	iSCSI NIC を搭載した Intel i350T4 クワッドポート 1 Gb 銅線
N2XX-AIPCI01 <sup>1</sup>	Intel X520 デュアル ポート 10Gb SFP+ アダプタ
UCSC-PCIE-ID10GC	Intel X550-T2 デュアル ポート 10GBASE-T NIC
<b>FC カード</b>	
UCSC-PCIE-QD16GF	QLogic QLE2692 デュアル ポート 16Gb ファイバ チャンネル HBA
UCSC-PCIE-QD40GF	QLogic QL45412H デュアル ポート 40G NIC
UCSC-PCIE-ID40GF	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
UCSC-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クワッド ポート 10G SFP+ NIC
<b>GPU</b>	
UCSC-GPU-T4-16	NVIDIA T4 PCIE 75W 16GB

### 注記

1. N2XX-AIPCI01 では Intel SFP を使用します。詳細については、次のリンクを参照してください：

<https://www.intel.com/content/www/us/en/support/articles/000005528/network-and-i-o/ethernet-products.html>

次から I/O エクスパンダ用に 1 つまたは 2 台の NVMe ドライブを選択します： [表 20](#)

**表 20.0 I/O エクスパンダ (UCS-S3260-IOE2) 用の NVMe ドライブ**

製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-NVM48	Cisco UCS S3260 800 G NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM416	Cisco UCS S3260 1.6 TB NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM432	Cisco UCS S3260 3.2 TB NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM464	Cisco UCS S3260 6.4 TB NVMe SSD (SN 200)



**注：**

NVMe SSD はスレッドに取り付けられます。

S3260 M5 ノードは Intel 4501 NVMe を使用し、I/O エクスパンダは HGST SN 200 NVMe を使用します。Intel 4501 NVMe は SN 200 NVMe と混在させることはできません。I/O エクスパンダまたは S3260 M5 ノード上で NVMe ドライブを使用することができます。異なるサプライヤとファームウェアの制限のために、混在は認められません。

I/O エクスパンダは初回の注文に含める必要があります。ただし、このフィールドで注文することができますが、既存のサーバ ノードがベイ 1 からベイ 2 に移動した場合（ブート ドライブと共に）、CIMC と UCSM を再設定する必要があります。

## ステップ5 トップロードに搭載するハード ディスク ドライブ (HDD) マルチパックを選択する

表 21、表 22、表 23、または表 24 からドライブ マルチパックを選択します。各マルチパックのドライブはサーバ上部のドライブトレイに取り付けられます。



注：Cisco UCS S3260 シャーシには、最低 1 列 14 ドライブのマルチパックを取り付ける必要があります。

表 21.0 HDD マルチパック (512n)

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>2 TB バンドル (512n)</b>				
UCS-S3260-14HD2	UCS S3260 ディスク構成 1 列：2 TB NL-SAS ドライブ (合計 14 台、28 TB (RAW))	18	28 TB	UCSC-S3260-HD2T
UCS-S3260-28HD2	UCS S3260 ディスク構成 2 列：2 TB NL-SAS ドライブ (合計 28 台、56 TB (RAW))	36	56 TB	UCSC-S3260-HD2T
UCS-S3260-42HD2	UCS S3260 ディスク構成 3 列：2 TB NL-SAS ドライブ (合計 42 台、84 TB (RAW))	54	84 TB	UCSC-S3260-HD2T
UCS-S3260-56HD2	UCS S3260 ディスク構成 4 列：2 TB NL-SAS ドライブ (合計 56 台、112 TB (RAW))	72	112 TB	UCSC-S3260-HD2T
<b>4 TB バンドル (512n)</b>				
UCS-S3260-14HD4	UCS S3260 ディスク構成 1 列：4 TB 512n NL-SAS ドライブ (合計 14 台、56 TB (RAW))	18	56 TB	UCSC-C3K-HD4TB
UCS-S3260-28HD4	UCS S3260 ディスク構成 2 列：4 TB 512n NL-SAS ドライブ (合計 28 台、112 TB (RAW))	36	112 TB	UCSC-C3K-HD4TB
UCS-S3260-42HD4	UCS S3260 ディスク構成 3 列：4 TB 512n NL-SAS ドライブ (合計 42 台、184 TB (RAW))	54	168 TB	UCSC-C3K-HD4TB
UCS-S3260-56HD4	UCS S3260 ディスク構成 4 列：4 TB 512n NL-SAS ドライブ (合計 56 台、240 TB (RAW))	72	224 TB	UCSC-C3K-HD4TB



表 22.0 HDD マルチパック (512e エミュレーション) - VMware 6.5 以降で使用可能

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>6 TB バンドル (512e)</b>				
UCS-C3K-14HD6E	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 14 台、84 TB)	18	84 TB	UCS-C3K-6TEM
UCS-C3K-28HD6E	UCS S3260 ディスク構成 2 列 : 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 28 台、168 TB)	36	168 TB	UCS-C3K-6TEM
UCS-C3K-42HD6E	UCS S3260 ディスク構成 3 列 : 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 42 台、252 TB)	54	252 TB	UCS-C3K-6TEM
UCS-C3K-56HD6E	UCS S3260 ディスク構成 4 列 : 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 56 台、336 TB)	72	336 TB	UCS-C3K-6TEM

表 23.0 HDD マルチパック (4Kn ネイティブ) - VMware 6.7 以降で使用可能

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>6 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCSC-C3X60-14HD6	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 6 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 14 台、84 TB (RAW))	18	84 TB	UCSC-C3X60-HD6TB
UCSC-C3X60-28HD6	UCS S3260 ディスク構成 2 列 : 6 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 28 台、168 TB (RAW))	36	168 TB	UCSC-C3X60-HD6TB
UCSC-C3X60-42HD6	UCS S3260 ディスク構成 3 列 : 6 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 42 台、252 TB (RAW))	54	252 TB	UCSC-C3X60-HD6TB
UCSC-C3X60-56HD6	UCS S3260 ディスク構成 4 列 : 6 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 56 台、336 TB (RAW))	72	336 TB	UCSC-C3X60-HD6TB
<b>8 TB A バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S3260-14HD8A	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 : 14 x 8 TB NL-SAS 7200 RPM (合計 112 TB)	18	112 TB	UCS-S3260-HD8TA

表 23.0 HDD マルチパック (4Kn ネイティブ) - VMware 6.7 以降で使用可能 (続き)

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
UCS-S3260-28HD8A	UCS S3260 ドライブ構成 2 列: 28 x 8 TB NL-SAS 7200 RPM (合計 224 TB)	36	224 TB	UCS-S3260-HD8TA
UCS-S3260-42HD8A	UCS S3260 ドライブ構成 3 列: 42 x 8 TB NL-SAS 7200 RPM (合計 336 TB)	54	336 TB	UCS-S3260-HD8TA
UCS-S3260-56HD8A	UCS S3260 ドライブ構成 4 列: 56 x 8 TB NL-SAS 7200 RPM (合計 448 TB)	72	448 TB	UCS-S3260-HD8TA
<b>10 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-C3K-14HD10	UCS S3260 ディスク構成 1 列: 10 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 14 台、140 TB (RAW))	18	140 TB	UCSC-C3X60-10TB
UCS-C3K-28HD10	UCS S3260 ディスク構成 2 列: 10 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 28 台、280 TB (RAW))	36	280 TB	UCSC-C3X60-10TB
UCS-C3K-42HD10	UCS S3260 ディスク構成 3 列: 10 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 42 台、420 TB (RAW))	54	420 TB	UCSC-C3X60-10TB
UCS-C3K-56HD10	UCS S3260 ディスク構成 4 列: 10 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 56 台、560 TB (RAW))	72	560 TB	UCSC-C3X60-10TB
UCS-S3260-14HD10A	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 (14x10TB 4Kn Air、合計: 140 TB)	18	140 TB	UCS-S3260-HD10TA
UCS-S3260-28HD10A	UCS S3260 ドライブ構成 2 列 (28x10TB 4Kn Air、ドライブ合計: 280TB)	36	280 TB	UCS-S3260-HD10TA
UCS-S3260-42HD10A	UCS S3260 ドライブ構成 3 列 (42x10TB 4Kn Air、ドライブ合計: 420TB)	54	420 TB	UCS-S3260-HD10TA
UCS-S3260-56HD10A	UCS S3260 ドライブ構成 4 列 (56x10TB 4Kn Air、ドライブ合計: 560TB)	72	560 TB	UCS-S3260-HD10TA
<b>12TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S3260-14HD12	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 個の 12 TB 4Kn (NL-SAS 7.2K) ドライブ、合計 168 TB 搭載)	18	168 TB	UCS-S3260-HD12T
UCS-S3260-28HD12	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 個の 12 TB 4Kn (NL-SAS 7.2K)、合計 336 TB 搭載)	36	336 TB	UCS-S3260-HD12T
UCS-S3260-42HD12	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 個の 12 TB 4Kn (NL-SAS 7200PM)、合計 504 TB 搭載)	54	504 TB	UCS-S3260-HD12T

表 23.0 HDD マルチパック (4Kn ネイティブ) - VMware 6.7 以降で使用可能 (続き)

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
UCS-S3260-56HD12	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 個の 12 TB 4Kn (NL-SAS 7200PM)、合計 672 TB 搭載)	72	672 TB	UCS-S3260-HD12T
<b>14 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S3260-14 HD14	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 14 TB SAS3、合計 196 TB)	18	196 TB	UCS-S3260-HD14T
UCS-S3260-28HD14	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 X 14 TB SAS3、合計 392 TB)	36	392 TB	UCS-S3260-HD14T
UCS-S3260-42HD14	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 X 14 TB SAS3、合計 588 TB)	54	588 TB	UCS-S3260-HD14T
UCS-S3260-56HD14	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 X 14 TB SAS3、合計 784 TB)	72	784 TB	UCS-S3260-HD14T
UCS-S3260-14THD14	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 14TB Toshiba SAS3、合計 196 TB)	18	196 TB	UCS-S3260-HDT14T
UCS-S3260-28THD14	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 X 14TB Toshiba SAS3、合計 392 TB)	36	392 TB	UCS-S3260-HDT14T
UCS-S3260-42THD14	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 X 14TB Toshiba SAS3、合計 588 TB)	54	588 TB	UCS-S3260-HDT14T
UCS-S3260-56THD14	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 X 14TB Toshiba SAS3、合計 784 TB)	72	784 TB	UCS-S3260-HDT14T
<b>16 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S3260-14HD16	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 16 TB SAS3、合計 224 TB)	18	224 TB	UCS-S3260-HD16T
UCS-S3260-28HD16	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 X 16 TB SAS3、合計 448 TB)	36	448 TB	UCS-S3260-HD16T
UCS-S3260-42HD16	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 X 16 TB SAS3、合計 672 TB)	54	672 TB	UCS-S3260-HD16T
UCS-S3260-56HD16	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 X 16 TB SAS3、合計 896 TB)	72	896 TB	UCS-S3260-HD16T
UCS-S3260-14WHD16	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 16 TB WD Vela SAS3、合計 224 TB)	18	224 TB	UCS-S3260-HDW16T
UCS-S3260-28WHD16	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 X 16 TB WD Vela SAS3、合計 448 TB)	36	448 TB	UCS-S3260-HDW16T
UCS-S3260-42WHD16	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42x 16TB WD Vela SAS3、合計 : 672TB)	54	672 TB	UCS-S3260-HDW16T
UCS-S3260-56WHD16	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56x 16TB WD Vela SAS3、合計 : 896TB)	72	896 TB	UCS-S3260-HDW16T
<b>18TB バンドル</b>				
UCS-S3260-14WHD18	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 18 TB SED、合計 252 TB)	18	252 TB	UCS-S3260-HDW18T

表 23.0 HDD マルチパック (4Kn ネイティブ) - VMware 6.7 以降で使用可能 (続き)

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
UCS-S3260-28WHD18	UCS S3260 ドライブ 2 列 (14 X 18 TB SED、合計 504 TB)	36	504 TB	UCS-S3260-HDW18T
UCS-S3260-42WHD18	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 x 18TB WD 合計 : 756TB)	54	756 TB	UCS-S3260-HDW18T
UCS-S3260-56WHD18	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 x 18TB WD 合計 : 1,008TB)	72	1008 TB	UCS-S3260-HDW18T

表 24.0 SED バンドル (4Kn)

製品 ID (PID)	説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>SED 6 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S3260-14HD6K9	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 6 TB 4Kn SED NL-SAS ドライブ (合計 14 台、84 TB (RAW))	18	84 TB	UCS-C3K-HD6TK9
UCS-S3260-28HD6K9	UCS S3260 ディスク構成 2 列 : 6 TB 4Kn SED NL-SAS ドライブ (合計 28 台、168 TB (RAW))	36	168 TB	UCS-C3K-HD6TK9
UCS-S3260-42HD6K9	UCS S3260 ディスク構成 3 列 : 6 TB 4Kn SED NL-SAS ドライブ (合計 42 台、252 TB (RAW))	54	252 TB	UCS-C3K-HD6TK9
UCS-S3260-56HD6K9	UCS S3260 ディスク構成 4 列 : 6 TB 4Kn SED NL-SAS ドライブ (合計 56 台、336 TB (RAW))	72	336 TB	UCS-C3K-HD6TK9
<b>SED 12 TB バンドル (4Kn)</b>				
UCS-S-14HD12K9	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 12 TB SED、合計 168 TB)	18	168 TB	UCS-S-HD12TK9
UCS-S-28HD12K9	UCS S3260 ドライブ 2 列 (28 X 12 TB SED、合計 336 TB)	36	336 TB	UCS-S-HD12TK9
UCS-S-42HD12K9	UCS S3260 ドライブ 3 列 (42 X 12 TB SED、合計 504 TB)	54	504 TB	UCS-S-HD12TK9
UCS-S-56HD12K9	UCS S3260 ドライブ 4 列 (56 X 12 TB SED、合計 672 TB)	72	672 TB	UCS-S-HD12TK9

**注 :**

パフォーマンスの違いにより、512n、512e、および 4Kn ドライブを混在させることはできません。

[内蔵ドライブの装着に関するガイドライン \(63 ページ\)](#) を参照してください。

## 動作確認済みの構成

---

UCS-S3260-14HD4、UCS-S3260-28HD4、UCS-S3260-42HD4、UCS-S3260-42HD4 のマルチパックでは、[表 25 \(38 ページ\)](#) の HDD と SSD を選択できます。

UCSC-C3X60-14HD6、UCSC-C3X60-28HD6、UCSC-C3X60-42HD6 のマルチパックでは、[表 25 \(38 ページ\)](#) の HDD と SSD を選択できます。

UCSC-C3X60-56HD6 マルチパックは、他のマルチパックと併せて選択することはできません。

UCSC-C3X60-14HD8、UCSC-C3X60-28HD8、および UCSC-C3X60-42HD8 のマルチパックでは、[表 25 \(38 ページ\)](#) の HDD と SSD を選択できます。

UCSC-C3X60-56HD8 マルチパックを他のマルチパックと一緒に選択することはできません。

UCS-C3K-14HD10、UCS-C3K-28HD10、UCS-C3K-42HD10 のマルチパックでは、[表 25 \(38 ページ\)](#) の HDD と SSD を選択できます。

UCS-C3K-56HD10 マルチパックを他のマルチパックと一緒に選択することはできません。

ドライブ容量が異なるマルチパック (4、6、8、10 TB) を混在させることができます。RAID ボリュームが異なるサイズで作成される場合、最小のものが使用され、残りの容量は使用できません。

[内蔵ドライブの装着に関するガイドライン \(63 ページ\)](#) に従ってドライブ ベイを装着します。

[表 21](#) から [表 24](#) の 14、28、および 42 ドライブのマルチパックは、同じタイプの [ステップ 6 ハード ディスク ドライブ \(HDD\) またはソリッド ステート ドライブ \(SSD\) を選択する ページ 38](#) からのドライブと混在させることができます。

最大 56 のトップ ロード ドライブ (マルチパック ドライブと個々のドライブの組み合わせ) があります。

## 不具合

---

VMware ESXi 6.0 は 4Kn ドライブをサポートしていません。VMware での 4Kn ドライブのサポートは、リリース 6.7 以降で利用可能です。

4Kn ドライブには UEFI ブートが必要です。

## ステップ6 ハード ディスク ドライブ (HDD) またはソリッド ステート ドライブ (SSD) を選択する

表 25 から必要に応じて追加のドライブを選択します。ドライブはサーバ上部のドライブ トレイに取り付けられます。ステップ5 トップロードに搭載するハード ディスク ドライブ (HDD) マルチパックを選択するページ32 で選択したマルチパックに加えて、ドライブをシャーシに追加できます。

表 25.0 HDD および SSD

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ ブタ イブ	容量 (各 自)
<b>HDD (512n)</b>			
UCS-C3K-HD4TB	UCS S3260 4 TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb/ キャリア付属	SAS-3	4 TB
UCS-S3260-HD2T	UCS S3260 2TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb/ キャリア付属	SAS-3	2TB
<b>HDD (512e)</b>			
UCS-C3K-6TEM	Cisco UCS S3260 6 TB (512e)	SAS-3	6 TB
<b>HDD (4Kn)</b>			
UCS-S3260-HD16T	UCS S3260 16 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属 : トップ ロード	SAS-3	16TB
UCS-S3260-HDW16T	UCS S3260 16TB WD NL-SAS 7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属 : トップ ロード	SAS-3	16TB
UCS-S3260-HDW18T	18TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD(4K) wCarrier- トップロード	SAS-3	18TB
UCS-S3260-HD14T	UCS S3260 14 TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属	SAS-3	14TB
UCS-S3260-HDT14T	UCS S3260 14TB TOSH NL-SAS7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属 : トップ ロード	SAS-3	14TB
UCS-S3260-HD12T	UCS S3260 12 TB NL-SAS 4Kn 7.2K SAS 12 Gb/ キャリア付属	SAS-3	12 TB
UCSC-C3X60-10TB	トップ ロード用 UCSC C3X60 10 TB 4Kn	SAS-3	10 TB
UCS-S3260-HD10TA	10TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K) キャリア付属 - トップロード	SAS-3	10 TB
UCS-S3260-HD8TA	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD (4 K)	SAS-3	8 TB
UCSC-C3X60-HD6TB	UCS S3260 6 TB 12 Gbps NL-SAS 7.2K RPM/HDD キャリア付属	SAS-3	6TB
<b>SED (4Kn)</b>			
UCS-S-HD12TK9	UCS S3260 12 TB (4Kn) 7.2 K RPM SED ドライブ <b>FIPS140-2</b> トップ ロード	SED	12 TB
UCS-C3K-HD6TK9	Cisco UCS S3260 600GB 4Kn Self Encrypt SED <b>FIPS140-2</b> Top Load	SED	6 TB
<b>SSD</b>			
<b>エンタープライズ パフォーマンス 3X リード</b>			
UCS-C3K-3XTSSD32	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 3.2 TB SSD	SAS-3	3.2TB
UCS-C3K-3XTSSD16	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 1.6 TB SSD	SAS-3	1.6TB
UCS-C3K-3XTSSD8	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 800 GB SSD	SAS-3	800GB
UCS-C3K-3XTSSD4	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 400 GB SSD	SAS-3	400GB

表 25.0 HDD および SSD (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライ ブタ イプ	容量 (各 自)
UCS-S3260-3SSD16	Cisco UCS S3260 トップ ロード HGST 3X 1.6TB SSD	SAS-3	1.6TB
<b>エンタープライズ パフォーマンス 10X リード</b>			
UCS-C3X60-12G2160	UCSC S3260 1.6 TB 12 Gbps SSD (Gen 2)	SAS-3	1.6TB

## 不具合

VMware ESXi 6.0 は 4Kn ドライブをサポートしていません。VMware での 4Kn ドライブのサポートは、リリース 6.7 以降で利用可能です。

4K ネイティブドライブには UEFI ブートが必要です。



**注：** 個々のドライブを追加するには、次のリンクにある CCW の [HDD] または [SSD] タブを使用します。

<https://apps.cisco.com/ccw/cpc/guest/content/ucsContentMain/ucsHome>



**注：** シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。

## ステップ7 ブートドライブを選択する (オプション)

ブートドライブは 6 Gbps SATA ドライブで、1 日 1 回のドライブ書き込み (DWPD) をサポートします。ブートドライブはサーバの背面にあり、サーバ ノードごとに最大 2 つのブートドライブがあります (図 3、7 (ページ) を参照)。

表 26 から、1 つのサーバ ノードあたり最大 2 台のブートドライブを選択します。

表 26.0 ブートドライブ

製品 ID (PID)	説明	Capacity	ベンダー / モデル
<b>Micron 5100 Max</b>			
UCS-S3260-G3SD24	UCS S3260 240 G ブート SSD (Micron 6 G SATA)	240 GB	Micron 5100 MAX
UCS-S3260-G3SD48	UCS S3260 480 G ブート SSD (Micron 6 G SATA)	480 GB	Micron 5100 MAX
UCS-S3260-G3SD160	UCS S3260 1.6 TB ブート SSD (Micron 6 G SATA)	1.6 TB	Micron 5100 MAX
<b>SED</b>			
UCS-S-BSD960K9	UCS S3260 960 GB SATA 自己暗号化ドライブ (SED) ブート SSD	960 GB	Micron 5200



注：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。

### 動作確認済みの構成

サーバ ノードごとに 1 つまたは 2 つのブートドライブを選択します。

ブートドライブの容量を混在させないでください。



注：ブートドライブは、次のいずれかの方法で RAID モードにすることができます。

サーバ ノードに RAID コントローラ (M5 サーバ ノード用 UCS-S3260-DRAID) がある場合、ブートドライブは RAID コントローラに接続され、ハードウェア RAID になります。

パススルー コントローラ (PID = UCS-S3260-DHBA) では、ブートドライブはソフトウェア RAID または PCH で制御されます。



## ステップ8 ディスク拡張トレイとドライブを選択する (オプション)

表 27 から、ドライブが搭載されたオプションのディスク拡張トレイを選択します。拡張トレイの製品 ID には、4 台のドライブ (2、4、6、8、10、または 12 TB) が搭載されたエクспанダトレイ自体が含まれています。ドライブが搭載された状態でサーバ ノード 2 スロットのシャーシ

表 27.0 ディスク拡張トレイとドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>4 X 2 TB ドライブ (合計 8 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-S3260-EX8T	4 X 2 TB 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した Cisco UCS S3260 エクспанダ	4	8 TB	UCS-S3260-HD2TR
<b>4 X 4 TB ドライブ (合計 16 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-S3260-EX16T	4 X 4 TB 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した Cisco UCS S3260 エクспанダ	4	16 TB	UCS-C3K-HD4TBRR
<b>4 X 6 TB 512e SED ドライブ (合計 24 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-S3260-EX24TK9	4 X 6 TB 512e SED NL-SAS ドライブを搭載した UCS S3260 エクспанダ	4	24 TB	UCS-C3K-HD6TRK9
<b>4 X 6 TB 512e ドライブ (合計 24 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-C3K-EX24TE	4 X 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 24 TB) を搭載した UCS S3260 エクспанダ	4	24 TB	UCS-C3K-6TEM
<b>4 X 6 TB ドライブ (合計 24 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCSC-C3X60-EX24T	4 X 6 TB 12 Gbps 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した UCS S3260 エクспанダ	4	24 TB	UCSC-C3X60-6TBRR
<b>4 X 8 TB ドライブ (合計 32 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-S3260-EX32TA	4 X 8 TB Ultrastar 7200 RPM NL-SAS を搭載した UCS S3260 HDD エクспанダ	4	32 TB	UCS-S3260-HD8TARR
<b>4 X 10 TB (合計 40 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>				
UCS-S3260-EX40TA	4 X 10TB の UCS C3X60 エクспанダ	4	40 TB	UCS-S3260-10TARR

表 27.0 ディスク拡張トレイとドライブ (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブ数	合計物理容量	基本ドライブ PID
<b>4 X 10 TB ドライブ (合計 40 TB) を搭載したエクспанダバンドル</b>				
UCS-C3K-EX40T	4 X 10 TB 12 Gbps 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した UCS S3260 エクспанダ	4	40 TB	UCSC-C3X60-10TBRR
<b>4 x 12 TB ドライブ搭載エクспанダバンドル (48TB Total)</b>				
UCS-S3260-EX48T	4 x 12 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD を搭載した UCS S3260 ディスク拡張トレイ	4	48 TB	UCS-S3260-HD12TR
<b>4 X 12 TB SED NL-SAS ドライブ (合計 48 TB) を搭載した背面エクспанダバンドル</b>				
UCS-S-EX48TK9	4 x 12 TB SED NL-SAS ドライブを搭載した UCS S3260 背面エクспанダ	4	48 TB	UCS-S-HD12TRK9
<b>4 X 14 TB NL-SAS ドライブ (合計 56 TB) を搭載した背面エクспанダバンドル</b>				
UCS-S3260-EX56T	4 X 14 TB NL-SAS ドライブ (合計 56 TB) を搭載した UCS S3260 背面 エクспанダ	4	56 TB	UCS-S3260-HD14TR
<b>4 X 14 TB NL-SAS ドライブ (合計 56 TB) を搭載した背面 エクспанダ</b>				
UCS-S3260-EXT56T	4 X 14 TB NL-SAS ドライブ (合計 56 TB) を搭載した UCS S3260 背面 エクспанダ	4	56 TB	UCS-S3260-HDT14TR
<b>4 X 16 TB NL-SAS ドライブ (合計 64 TB) を搭載した背面エクспанダバンドル</b>				
UCS-S3260-EX64T	4 X 16 TB NL-SAS ドライブ (合計 64 TB) を搭載した UCS S3260 背面 エクспанダ	4	64 TB	UCS-S3260-HD16TR
<b>4 X 16 TB WD Vela NL-SAS ドライブ (合計 64 TB) を搭載した背面エクспанダ</b>				
UCS-S3260-EXW64T	UCS S3260 背面エクспанダ 4x16TB WD Vela NL-SAS ドライブ合計 64TB	4	64 TB	UCS-S3260-HDW16TR
<b>背面エクспанダ 4x18TB WD NL-SAS ドライブ (合計 74TB)</b>				
UCS-S3260-EXW72T	UCS S3260 背面エクспанダ 4 x 18 TB WD NL SAS ドライブ (合計 72 TB)	4	74 TB	UCS-S3260-HDW18TR

背面にマウントされます。

#### 動作確認済みの構成

ディスク拡張ノードには常に 4 つの LFF ドライブが付属しています。

容量とドライブタイプの選択は制限されており、選択したものと同じである必要があります。[ステップ 6 ハード ディスク ドライブ \(HDD\) またはソリッド ステート ドライブ \(SSD\) を選択するページ 38](#)

ドライブ容量を混在させることはできません。

ドライブはディスク拡張トレイに取り付けられており、その PID は UCSC-C3X60-EXPT です。

#### 不具合

サーバノードを 2 台構成する場合、ディスク拡張トレイを利用・構成することはできません。

I/O エクспанダを使用して 1 つのサーバ ノードを構成する場合は、ディスク拡張トレイを選択できません。

## ステップ9 NIC モードを選択する (オプション)

デフォルトでは、Cisco UCS S3260 サーバの NIC モードは Shared LOM 拡張に設定されます。CIMC には 40 Gb SFP ポートを通じてアクセスできます。

デフォルトの NIC モードを Dedicated に変更するには、[表 28](#) に示す UCSC-DLOM-01 型番を選択します。Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。管理ポートの位置については、[シャーシ背面図 \(サーバベイ 2 に S3260 M5 サーバノード、サーバベイ 1 に I/O エクスパンダ 1 台、およびバージョン 03 SIOC を取り付け\) \(7 ページ\)](#) を参照してください。

すべての NIC モード設定の詳細については、以下を参照してください。

[http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/sw/gui/config/guide/2-0/b\\_Cisco\\_UCS\\_C-series\\_GUI\\_Configuration\\_Guide\\_201.pdf](http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/sw/gui/config/guide/2-0/b_Cisco_UCS_C-series_GUI_Configuration_Guide_201.pdf)

表 28.0 Cisco SMARTnet for UCS Service

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-DLOM-01	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定

## ステップ10 電源装置を選択する

Cisco UCS S3260 は 4 台の電源ユニットを搭載できます。4 台の電源ユニットが必須です。

電源装置は冗長 3 + 1 として構成されています (1 台の電源ユニットに障害が発生した場合、サーバは 3 台の電源ユニットで稼働し続けます)。電源ユニットを構成するには、[表 29](#) を使用します。

表 29 電源ユニットの PID

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-PSU1-1050W	UCS S3260 1050 W 電源装置
UCSC-PSUV2-1050DC	S3260 用 1050 W V2 -48 VDC 電源



注：電源はすべて同一である必要があります。

## ステップ11 AC 電源コードを選択する

表 30 から適切な AC 電源コードを 4 本選択します。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバに電源コードは付属しません。

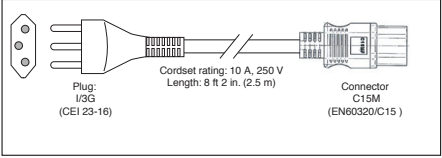
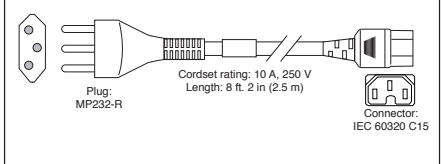
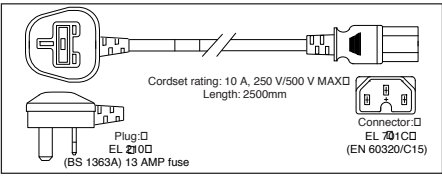
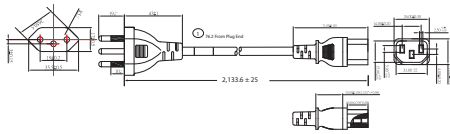
表 30.0 使用可能な電源コード

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし (電源コードを選択しない場合のダミー PID)	該当なし
CAB-48VDC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	N5000 AC 電源ケーブル、6 A、250 V、北米、2.5 m	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 10A、C14-C13 コネクタ	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	図は入手不可

表 30.0 使用可能な電源コード

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	電源コード、C13-C14 (埋め込み型レセプタクル)、10 A	
CAB-250V-10A-AR	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、アルゼンチン、2.5 m	
CAB-9K10A-AU	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、オーストラリア、2.5 m	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、ヨーロッパ、2.5 m	
CAB-250V-10A-ID	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、インド、2.5 m	
CAB-250V-10A-IS	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、イスラエル、2.5 m	

表 30.0 使用可能な電源コード

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、イタリア、2.5 m	
CAB-9K10A-SW	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、スイス、2.5 m	
CAB-9K10A-UK	N5000 AC 電源ケーブル、10 A、250 V、英国、2.5 m	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-9K10A-KOR	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国仕様)	図は入手不可
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図は入手不可
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図は入手不可
CAB-48DC-40A-INT	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)	図は入手不可
CAB-48DC-40A-AS	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)	図は入手不可



## ステップ12 オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アーム を選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネージメント アームを注文する場合は、[表 31](#) を参照してください。

表 31.0 ケーブル マネージメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-CMA-M4	ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

## ステップ13 KVM ケーブルを選択する

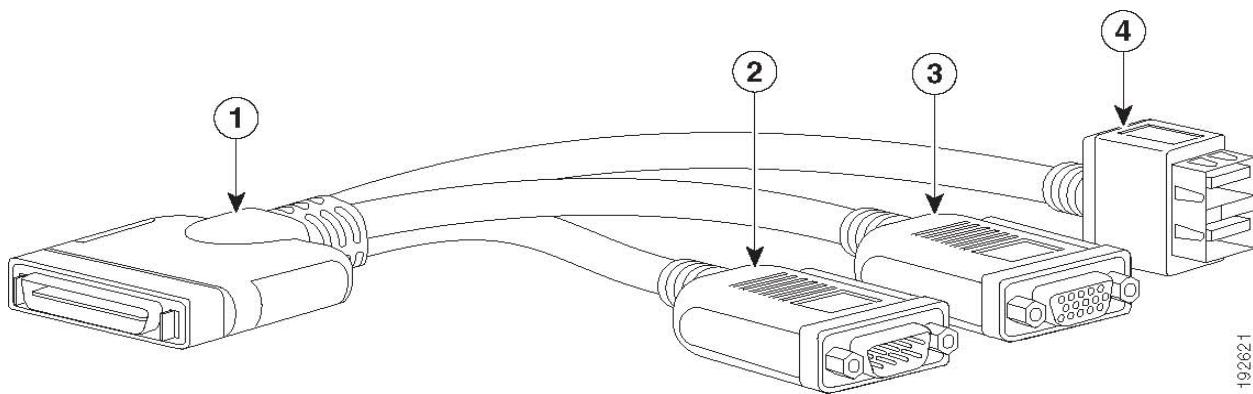
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を [表 32](#) に示します。

表 32.0 KVM ケーブル

製品 ID (PID)	PID の説明
N20-BKVM=	サーバコンソールポート用の KVM ケーブル

図 4 KVM ケーブル



1	コネクタ (サーバの前面パネルに接続)	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	2 ポート USB 2.0 コネクタ (マウスおよびキーボード用)

## ステップ14 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

このサーバでサポートされている OS とソフトウェアの詳細については、「Hardware & Software Compatibility List (HCL) (ハードウェア / ソフトウェア互換性リスト (HCL))」 [ 英語 ] を参照してください。

注：アスタリスク (\*) が付いた PID は、OEM ベンダーのサポートの再販品です。これらの PID は、関連する製品ライセンス PID に追加する必要があります。

### 選択

#### オペレーティング システム (表 33)

表 33.0 オペレーティング システム

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>Microsoft Windows Server</b>	
MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center (16 コア / VM 無制限)
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 DC (16 コア / VM 無制限)、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard (16 コア / 2 VM)
MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard (16 コア / 2 VM)、Cisco SVC なし
<b>Red Hat</b>	
RHEL-2S2V-1A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-3A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-5A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、5 年サポートが必要
<b>VMware</b>	
VMW-VSP-STD-1A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU)、1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU)、3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU)、5 年サポートが必要
<b>SuSE</b>	
SLES-2S2V-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要

表 33.0 (続き) オペレーティング システム

製品 ID (PID)	PID の説明
SLES-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、5 年サポートが必要
SLES-2S2V-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-2SUV-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-2SUV-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-2SUV-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-1S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-3S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-5S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-1S	SUSE Linux HA 対応 Geo Clustering (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-3S	SUSE Linux HA 対応 Geo Clustering (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-5S	SUSE Linux HA 対応 Geo Clustering (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-LP-1S	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-3S	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-1A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-3A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要

## ステップ15 オペレーティング システム メディア キットを選択する

オプションのオペレーティング システム メディアを [表 34](#) から選択します。

表 34.0 OS メディア

製品 ID (PID)	PID の説明
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM	Windows Server 2019 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ

## ステップ16 サービスおよびサポート レベルを選択する

必要なサービス オプションをご利用いただけます。

### Unified Computing Warranty (契約なし)

ご使用システムの重要性が高くない場合は、サービスなしの契約をお選びいただけます。提供される内容は次のとおりです。

3 年間のパーツ提供対応

翌営業日 (NBD) のオンサイト パーツ交換、8 時間 / 日、5 日 / 週

90 日間のソフトウェア保証 (メディア対象)

BIOS、ドライバ、ファームウェアのアップデートの継続的ダウンロード

## SMARTnet for UCS

Unified Computing System 全体のサポートとして、シスコは Cisco SMARTnet for UCS Service を提供します。このサービスでは、エキスパートによるソフトウェアおよびハードウェアへのサポートを行い、Unified Computing 環境におけるパフォーマンスの維持と高可用性の実現へのお手伝いをいたします。世界各地から Cisco Technical Assistance Center (TAC) に 24 時間アクセスできます。

プロアクティブな、組み込み型の診断機能およびリアルタイムのアラートを実現する Smart Call Home をご用意しています。Cisco SMARTnet for UCS Service では、各種ハードウェア交換オプションをご用意し、2 時間以内の交換などにも対応しています。また、シスコの豊富なオンラインテクニカルリソースにもアクセスできます。Unified Computing 環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご利用いただけます。表 35 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 35.0 Cisco SMARTnet for UCS Service

製品 ID (PID)	On Site?	説明
CON-PREM-S3260BSE	対応	ONSITE 24X7X2 UCS S3260 サーバ
CON-OSP-S3260BSE	対応	ONSITE 24X7X4 UCS S3260 サーバ
CON-OSE-S3260BSE	対応	ONSITE 8X5X4 UCS S3260 サーバ
CON-OS-S3260BSE	対応	ONSITE 8X5XNBD UCS S3260 サーバ
CON-S2P-S3260BSE	非対応	SMARTNET 24X7X2 UCS S3260 サーバ
CON-SNTP-S3260BSE	非対応	SMARTNET 24X7X4 UCS S3260 サーバ
CON-SNTE-S3260BSE	非対応	SMARTNET 8X5X4 UCS S3260 サーバ
CON-SNT-S3260BSE	非対応	SMARTNET 8X5XNBD UCS S3260 サーバ

## SMARTnet for UCS Hardware Only Service

Cisco Unified Computing System の標準の保証期間より短期間での部品交換をご希望のお客様には、Cisco SMARTnet for UCS Hardware Only Service を提供しています。4 時間以内のオンサイト部品交換など、2 つのレベルの高度な部品交換サービスからお選びいただけます。SMARTnet for UCS Hardware Only Service では、返品許可 (RMA) が必要であるかの判断を行う、シスコのサポート プロフェッショナルにいつでもリモート アクセスできます。選択できるサービスを [表 36](#) に示します。

表 36.0 SMARTnet for UCS Hardware Only Service

製品 ID (PID)	サービス レベル GSP	On Site?	説明
CON-UCW7-S3260BSE	UCW7	対応	UC PLUS 24X7X40S UCS S3260 サーバ
CON-UCW5-S3260BSE	UCW5	対応	UC PLUS 8X5XNBDOS UCS S3260 サーバ

## Unified Computing Partner Support Service

Cisco Partner Support Service (PSS) は、パートナーが独自のブランド サポートやマネージド サービスを企業顧客に提供するために設計されたシスコ コラボレーション サービス メニューです。Cisco PSS を利用すれば、パートナーは、シスコのサポート インフラストラクチャや資産にアクセスして次のような目的に役立てることができます。

- 最も複雑なネットワーク環境に対応するためのサービス ポートフォリオを拡充する
- 納入コストを削減する
- 顧客ロイヤルティを高めるサービスを提供する

パートナー ユニファイド コンピューティング サポート オプションを使用すれば、認定されたシスコ パートナーは、シスコの知的資産を活用した価値の高いテクニカル サポートを開発し、一貫して提供することができます。これにより、パートナーはより高いマージンを獲得し、活動範囲を広げることができます。

PSS は、すべてのシスコ PSS パートナーが利用できますが、追加の専門性と要件が必要です。追加情報については、次の URL を参照してください。

[www.cisco.com/go/partnerucssupport](http://www.cisco.com/go/partnerucssupport)

2 つのパートナー ユニファイド コンピューティング サポートには以下が含まれます。

- UCS のパートナー向けサポート サービス
- UCS ハードウェア専用のパートナー サポート サービス

UCS 用のパートナー サポート サービスは、シスコ テクニカル リソースが支援するサードパーティ ソフトウェアのトリアージ サポートとレベル 3 サポートを含むハードウェア サポートとソフトウェア サポートを提供します。表 37 を参照してください。

表 37.0 UCS のパートナー向けサポート サービス

製品 ID (PID)	サービスレベル GSP	On Site?	説明
CON-PSJ1-S3260BSE	PSJ1	非対応	UCS SUPP PSS 8X5XNBD UCS S3260 サーバ
CON-PSJ2-S3260BSE	PSJ2	非対応	UCS SUPP PSS 8X5X4 UCS S3260 サーバ
CON-PSJ3-S3260BSE	PSJ3	非対応	UCS SUPP PSS 24X7X4 UCS S3260 サーバ
CON-PSJ4-S3260BSE	PSJ4	非対応	UCS SUPP PSS 24X7X2 UCS S3260 サーバ
CON-PSJ6-S3260BSE	PSJ6	対応	UCS SUPP PSS 8X5X4 オンサイト UCS S3260 サーバ
CON-PSJ7-S3260BSE	PSJ7	対応	UCS SUPP PSS 24X7X4 オンサイト UCS S3260 サーバ
CON-PSJ8-S3260BSE	PSJ8	対応	UCS SUPP PSS 24X7X2 オンサイト UCS S3260 サーバ

UCS ハードウェア専用のパートナー サポート サービスでは、お客様に 2 時間以内に交換部品をお届けします。表 38 を参照してください。

表 38.0 UCS ハードウェア専用のパートナー サポート サービス

製品 ID (PID)	サービスレベル GSP	On Site?	説明
CON-PSW2-S3260BSE	PSW2	非対応	UCS W PL PSS 8X5X4 UCS S3260 サーバ
CON-PSW3-S3260BSE	PSW3	非対応	UCS W PL PSS 24X7X4 UCS S3260 サーバ
CON-PSW4-S3260BSE	PSW4	非対応	UCS W PL PSS 24X7X2 UCS S3260 サーバ
CON-PSW6-S3260BSE	PSW6	対応	UCS W PL PSS 8X5XX4 オンサイト UCS S3260 サーバ
CON-PSW7-S3260BSE	PSW7	対応	UCS W PL PSS 24X7X4 オンサイト UCS S3260 サーバ

## Cisco Combined Services

Combined Services は、1 つの契約で必要なサービスの購入と管理を容易にします。UCS 用の SMARTnet サービスは、不可欠なデータセンター インフラストラクチャの可用性を向上させ、ユニファイド コンピューティングへの投資から最大の価値を引き出します。CiscoUnifiedComputingSystem (Cisco UCS) から得られるメリットが大きいほど、お客様のビジ



ネスにとってテクノロジーが重要になります。これらのサービスを使用すれば、次のことが可能になります。

UCS の アップタイム、パフォーマンス、および 効率性 を 最適化 する

問題を迅速に特定して対処することによって、重要なビジネス アプリケーションを保護する  
情報伝達とメンタリングを通じて、社内の専門知識を強化する

UCS エキスパート によって 社内 スタッフ の 稼働率 が高められる ことで、業務の 効率化  
を図る

運用への影響が発生する前に潜在的な問題を診断することで、ビジネスの俊敏性を高める

## Unified Computing Drive Retention Service

Cisco Unified Computing Drive Retention (UCDR) Service は、障害ディスクのパーツ交換にあたり、故障したディスク ドライブの返却なしに、交換用の新しいドライブを提供するサービスです。お客様はシスコの交換用ドライブを受け取る際に、故障したドライブを当該システムから取り外したことを、再使用しないことを、破棄したことを確認する内容の確認書 (CoD) に署名して提出します。

故障した ディスク ドライブ であっても、高度な データ リカバリ技術により、極秘情報、所有権 情報、機密情報などの セキュリティ が 危険にさらされる 可能性があります。このサービスを利用してドライブを手元に保持したまま破棄すれば、こうしたドライブの機密データが脅かされることがなくなり、機密漏えい責任を問われるリスクが軽減します。このサービスは、規制や国および地方で定められた要件への遵守にも役立ちます。

機密データや極秘データ、所有権を有するデータを管理する必要がある場合は、[表 39](#)、[表 40](#)、または [表 41](#) に記載されているいずれかの Drive Retention サービスの購入をご検討ください。



注：このサービスには、証明書付きドライブ破壊サービスは含まれません。

表 39.0 Drive Retention Service のオプション

サービスの説明	サービスプログラム名	サービスレベル GSP	サービスレベル	製品 ID (PID)
SMARTnet for UCS Service (Drive Retention 付き)	UCS DR	UCSD7	24 x 7 x 4 オンサイト	CON-UCSD7-S3260BSE
		UCSD5	8 x 5 x NBD オンサイト	CON-UCSD5-S3260BSE
SMARTnet for UCS (ハードウェア専用 + Drive Retention)	UCS HW+DR	UCWD7	24 x 7 x 4 オンサイト	CON-UCWD7-S3260BSE
		UCWD5	8 x 5 x NBD オンサイト	CON-UCWD5-S3260BSE

表 40.0 パートナー サポート サービス向けの Drive Retention Service のオブ

サービスの説明	サービスレベル GSP	サービス レベル	製品 ID (PID)
UCS Drive Retention の パートナー サポート サービス	PSJD6	8 x 5 x 4 オンサイ ト	CON-PSJD6-S3260BSE
	PSJD7	24 x 7 x 4 オンサイ ト	CON-PSJD7-S3260BSE

表 41.0 パートナー サポート サービス (ハードウェア専用) 向けの Drive Retention Service のオプション

サービスの説明	サービスレベ ル GSP	サービス レベル	製品 ID (PID)
UCS Drive Retention (ハー ドウェア専用) のパート ナー サポート サービス	PSWD6	8 x 5 x 4 オンサイト	CON-PSWD6-S3260BSE
	PSWD7	24 x 7 x 4 オンサイ ト	CON-PSWD7-S3260BSE

サービスおよびサポートの詳細については、次の URL をご覧ください。

[http://www.cisco.com/en/US/services/ps2961/ps10312/Unified\\_Computing\\_Services\\_Overview.pdf](http://www.cisco.com/en/US/services/ps2961/ps10312/Unified_Computing_Services_Overview.pdf)

Cisco Unified Computing System 向けの全サービス一覧は、次の URL でご覧いただけます。

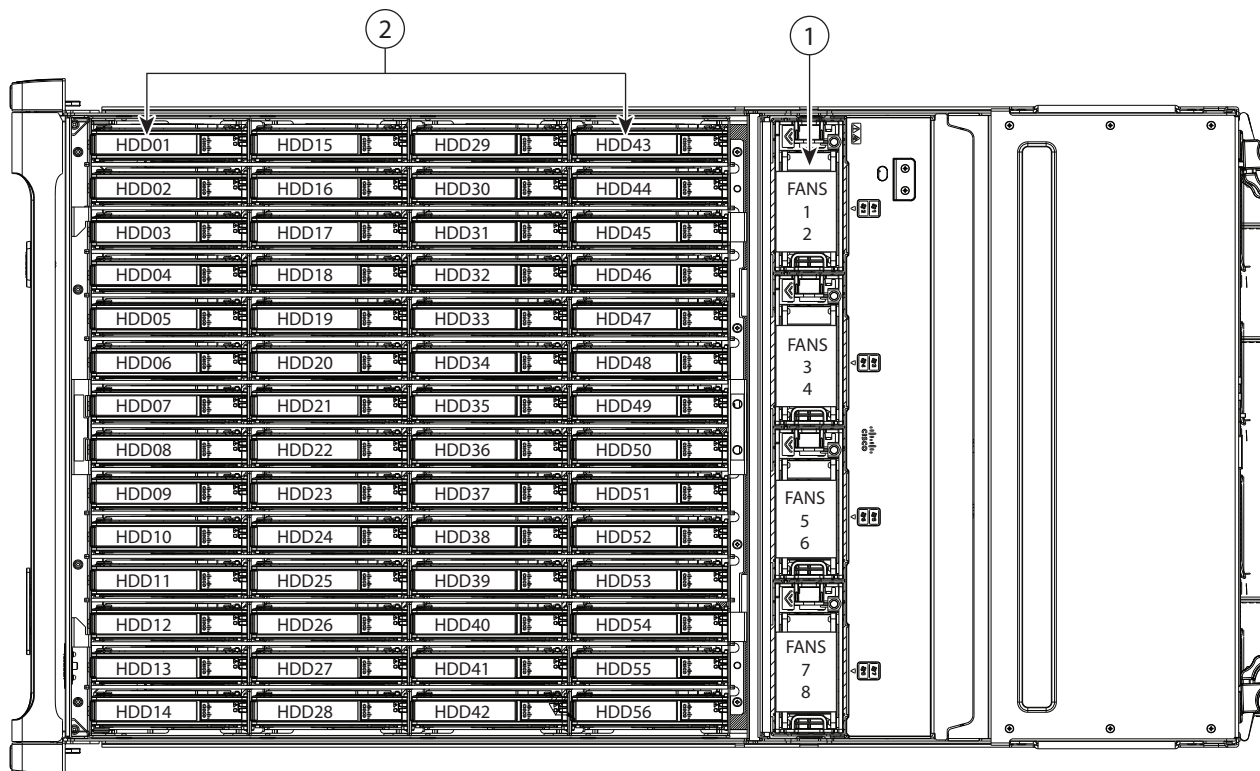
[http://www.cisco.com/en/US/products/ps10312/serv\\_group\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps10312/serv_group_home.html)

## 参考資料

### シャーシ

図5は、上部カバーを外した状態の Cisco UCS S3260 シャーシの内部です。

図 5 上部カバーを外した Cisco UCS S3260 サーバ



1	ファン モジュール (4、ホットスワップ可能) 各ファン モジュールには 2 つのファンが内蔵されています。偶数が上側のファン、奇数が下側のファンです。	2	内蔵ドライブ ベイ (最大 56 個を搭載できる 2.5 インチドライブ、ホットスワップ可能)
---	---	---	---

## RAID コントローラ

12 Gbps RAID コントローラ (UCS-S3260-DRAID) がサポートする RAID レベルは、次のとおりです。

### JBOD

RAID 0 は、ストライピングを使用して、特に耐障害性を必要としない環境にある大規模なファイルに対して、高いデータ スループットを提供します。

RAID 1 ではミラーリングを使用して、あるドライブに書き込まれたデータが、必要容量は小さいけれども完全なデータ冗長性を必要とする小規模なデータベースやその他のアプリケーションに適した別のドライブに、同時に書き込まれるようにします。

RAID 5 は、全ドライブのディスク ストライピングとパリティ データ (分散パリティ) を使用して、特に小規模のランダム アクセスなどに対して高いデータ スループットを提供します。

RAID 6 では、1つのストライプに2つの独立したパリティ ブロックを使用する分散パリティと、ディスク ストライピングを使用します。RAID 6 仮想ドライブは、データを失うことなく、2つのドライブの損失に対処できます。最低3つのドライブを必要とする RAID 6 ドライブグループは、RAID 5 ドライブグループに似ています。データ ブロックおよびパリティ情報は、すべてのドライブにまたがって書き込まれます。ドライブグループ内の1つまたは2つのドライブに障害が発生すると、パリティ情報を使用してデータが修復されます。

RAID00 ドライブグループは、一連の RAID 0 ドライブグループからストライピングされたセットを作成する、スパンされたドライブグループです。

RAID 10 - RAID 0 と RAID 1 の組み合わせである RAID 10 は、ミラーリングされたスパンにまたがってストライピングされたデータで構成されます。RAID 10 ドライブグループは、ミラーリングされた一連のドライブからストライピングされたセットを作成する、スパンされたドライブグループです。RAID 10 では、最大8つのスパンを使用できます。スパンに含まれる各 RAID 仮想ドライブには、偶数のドライブを使用する必要があります。RAID 1 仮想ドライブは、ストライプサイズが同一である必要があります。RAID 10 は、高いデータ スループットと完全なデータ冗長性を提供しますが、より多くのスパンを使用します。

RAID 50 - RAID 0 と RAID 5 の組み合わせである RAID 50 では、分散パリティとディスク ストライピングを使用します。RAID 50 ドライブグループは、スパンされたドライブグループで、複数の RAID 5 ドライブグループにデータがストライピングされます。RAID 50 は、高い信頼性、高い要求レート、高いデータ転送、および中規模から大規模の容量を必要とするデータの使用に最も適しています。

RAID 60 - RAID 0 と RAID 6 の組み合わせである RAID 60 では、各 RAID セット内の1つのストライプあたりに2つの独立したパリティ ブロックを持つ分散パリティと、ディスク ストライピングを使用します。RAID 60 仮想ドライブは、データを失うことなく、各 RAID 6 セットの2つのドライブの損失に対処できます。これは、高可用性、高いリクエスト率、高いデータ転送率、中容量から大容量を必要とするデータに適しています。

RAID グループあたりのドライブの最大数は 32 です

仮想ドライブの最大許容数は 64 です

## CPU と DIMM

### S3260 M5 サーバ ノードの物理レイアウト

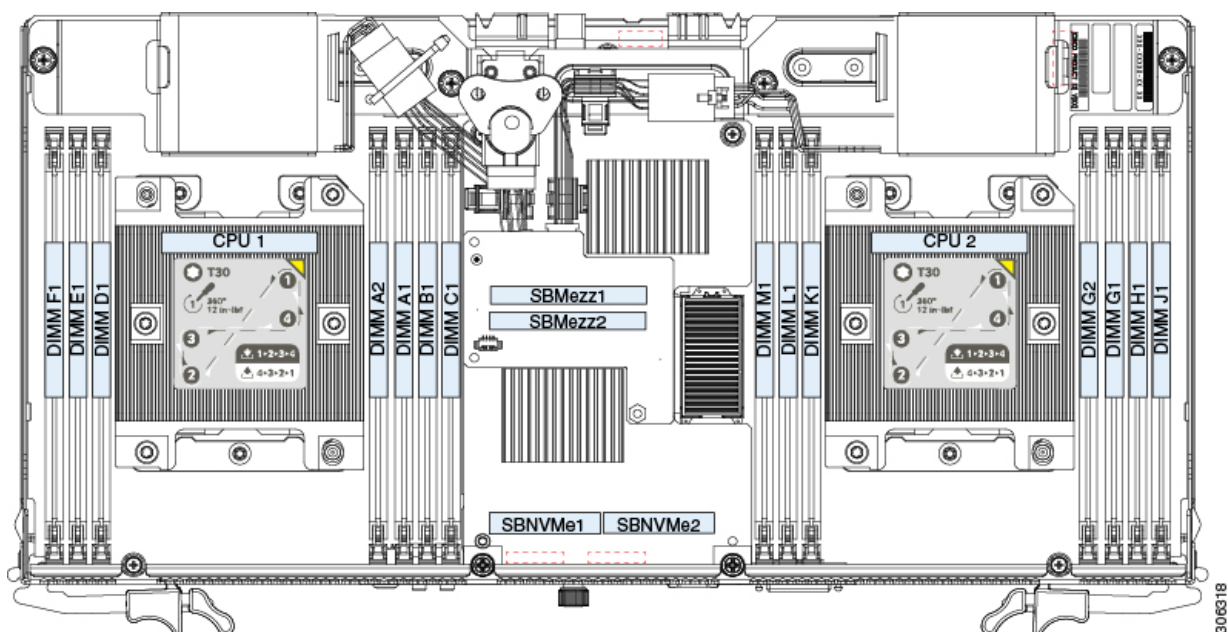
図 6 DIMM ソケットと、S3260 M5 サーバ ノード ボード上でどのように番号が付けられているかを示します。

1 台のサーバ ノードに 14 個の DIMM ソケットがあります (各 CPU に 7 個ずつ)。

チャンネルは、次の図に示す文字でラベル付けされています。たとえば、チャンネル A は DIMM ソケット A1 と A2 で構成されています。

チャンネル A および G が使用するチャンネルあたりの DIMM (DPC) は 2 つで、他のすべてのチャンネルは 1 つの DPC を使用します。

図 6 S3260 M5 DIMM と CPU の番号付け



## メモリの装着規則

最適なパフォーマンスを実現するには、CPU とすべてのチャンネルの両方に DIMM を均一に分散します。各 CPU の DIMM スロットに同じものを装着します。

最適なパフォーマンスを得るには、CPU ごとの DIMM の数に応じて、[表 42](#) に示す順序で DIMM を装着します。



注：次の表に推奨される構成を示します（CPU ごとに 2、4、6、または 7 個の DIMM）。CPU あたり 5 個の DIMM を使用することは推奨されません。

表 42.0 DIMM 装着順序

CPU あたりの DIMM の数 (推奨構成)	CPU 1 のスロットの装着		CPU 2 のスロットの装着	
	青の #1 スロット	黒の #2 スロット	青の #1 スロット	黒の #2 スロット
2	(A1, B1)	-	(G1, H1)	-
4	(A1, B1); (D1, E1)	-	(G1, H1)、(K1, L1)	-
6	(A1, B1); (C1, D1); (E1, F1)	-	(G1, H1)、(J1, K1)、(L1, M1)	-
7	(A1, B1)、(C1, D1)、(E1, F1)	(A2)	(G1, H1)、(J1, K1)、(L1, M1)	(G2)

[表 43](#) DIMM の混在ルールを示しています。

表 43.0 DIMM の混在使用の規則

DIMM パラメータ	同一チャンネル内の DIMM	同一バンク内の DIMM
DIMM 容量	同一チャンネル内に異なる容量の DIMM を混在させることができます (たとえば、A1、A2 など)。	同一バンク内に異なる容量の DIMM を混在させることができます (たとえば、A1、B1、C1 など)。 ただし、最適なパフォーマンスを得るには、同一バンク内の DIMM の容量が同じである必要があります。
DIMM 速度	速度を混在できますが、DIMM はチャンネルにインストールされた最も遅い DIMM/CPU の速度で動作します。	速度を混在できますが、DIMM はバンクにインストールされた最も遅い DIMM/CPU の速度で動作します。
DIMM タイプ	チャンネル内で DIMM タイプを混在させることはできません。	バンク内で DIMM タイプを混在させることはできません。

DIMM/PMEM の組み合わせに関するガイドラインは次のとおりです。

- DIMM スロットに装着されている DDR4 DIMM はすべて同じサイズである必要があります。
- アプリダイレクトモードで PMEM を選択する場合は、12 個の同一の DIMM (CPU ごとに 6 個) を選択する必要があります。メモリモードでは CPU ごとに 4 個の同一の DIMM を選択する必要があります。
- アプリダイレクトモードで PMEM を選択する場合は、同一の DIMM を各 CPU に 1 つずつが必要です。メモリモードでは CPU ごとに 2 つの同一の PMEM、CPU ごとに 4 つの同一の DIMM が必要です。
- シスコのサポート対象外のハードウェア構成を使用すると、パフォーマンスが低下したり、ブートアップ中にサポート対象外の警告が表示されたりすることがあります。

## 内蔵ドライブの装着に関するガイドライン

システムでは、主要シャーシ内に 56 の内蔵ドライブベイがあります。図 7 に、内蔵ドライブベイの番号を示します。内蔵ドライブを装着するときは、次のガイドラインに従ってください。

ドライブベイに次のように装着します。

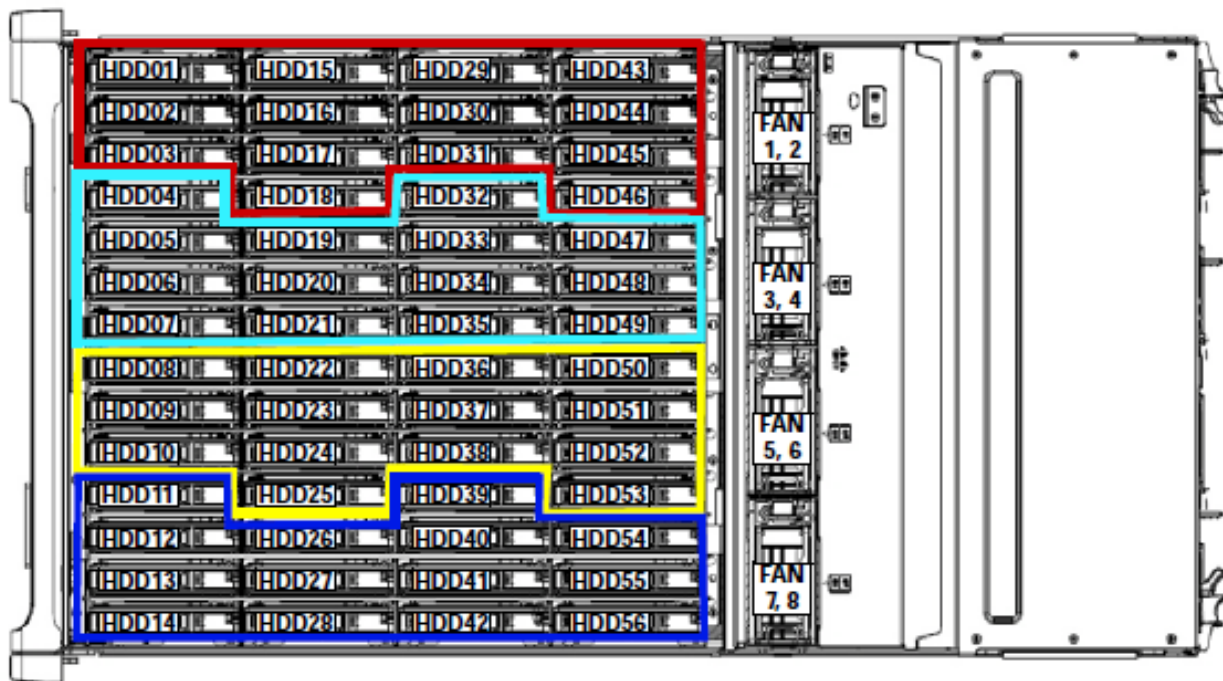
小さい番号から大きい番号のベイの順に、HDD を装着します。1 ~ 14 列、次に 15 ~ 28 列、以後同様に装着します。

大きい番号から小さい番号の順に、その他のすべてのドライブを装着します。ベイ 56、次にベイ 55、以後同様に装着します。

たとえば、36 台の HDD と 2 台の SSD を搭載したシステムでは、HDD をベイ 1 ~ 36 に装着し、SSD ドライブをベイ 56 と 55 に装着します。

図 7 に示される 4 つの色分けされたボックスは、ドライブベイへと分配される 4 つの電源グループを表します。これは、電源レールの問題のトラブルシューティングに役立つ場合があります。

図 7 内蔵ドライブ ベイの番号





## スペア部品

ここでは、サーバの販売提供中に利用可能なアップグレード関連部品と保守関連部品の一覧を示します。これらの部品の中にはすべてのサーバに内蔵されているものがあり、それ以外に必要なに応じて選択できるものや、将来使用する予備として選択し、手元に置いておくことができるものがあります。[表 44](#) を参照してください

表 44.0 Cisco UCS S3260 サーバ用のアップグレードと保守関連部品

予備製品 ID (PID)	説明
<b>ベース シャーシ</b>	
UCSC-C3X60-BASE =	UCS Cisco S3260 ベース シャーシ FRU スペア
UCSC-C3260-SIOC =	VIC 1380 を装備した Cisco UCS S3260 システム IO コントローラ
UCS-S3260-PCISIOC=	UCS S3260 PCIe SIOC
UCSC-PSU1-1050W=	Cisco UCS S3260 1050 W (AC) 電源装置
UCSC-PSUV2-1050DC=	Cisco UCS S3260 1050 W (DC) 電源装置
UCSC-C3X60-FANM=	2 X 80 mm ファン FRU 搭載 Cisco UCS S3260 ファン モジュール
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
UCSC-C3X60-RAIL=	UCS S3260 ラック レール キット
UCSC-C3X60-SBLKP=	Cisco UCS S3260 SIOC ブランキング プレート
UCSC-C3X60-BLKP=	Cisco UCS S3260 サーバ ノード ブランキング プレート (サーバ ノード スロット 2 が空である場合に必要)
UCSC-MRAID-SC=	M3、M4、および M5 のサーバ ノード用 Cisco 12 G SAS モジュラ Raid コントローラの SuperCap
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
<b>M5 サーバ ノード</b>	
UCS-S3260-M5SRB-U	UCS S3260 M5 サーバ ノード ベースの構成可能スペア
UCS-S3260-M5SBI-U	UCS S3260 M5 サーバ ノードおよび I/O 構成可能スペア
UCS-S3260-M5SRB =	Intel スケーラブル CPU 用 UCS S3260 M5 サーバ ノード
UCS-S3260-DHBA=	UCS S3260 デュアル パススルー
UCS-S3260-DRAID=	Broadcom 3316 ROC に基づいた UCS S3260 デュアル RAID コントローラ
UCS-S3260-M5HS=	UCS S3260 M5 サーバ ノード ヒート シンク
UCS-S3260-NVMSLD1 =	デュアル NVMe 用サーバ ノードの UCS S3260 NVMe スレッド
UCS-S3260-NVMW19T=	1.9TB 2.5 インチ U.2 WD SN640 NVMe Med. パフォーマンスバリュー耐久性

表 44.0 Cisco UCS S3260 サーバ用のアップグレードと保守関連部品 (続き)

予備製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-NVMW64T=	U.2 WD SN640 NVMe の 6.4 TB 2.5。パフォーマンス高耐久性
UCS-CPU-TIM=	M5 サーバ HS シール <sup>1</sup> 用 CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリ ンジ
<b>IO エクスパンダ (サーバ ノードへのアドオン用)<sup>2</sup></b>	
UCS-S3260-IOE2=	Cisco UCS S3260 IO エクスパンダ バージョン 2
UCSC-C3K-M4IOTOOL=	Cisco UCS C3000 I/O エクスパンダ配置ツール
UCS-S3260-IOLID=	Cisco UCS S3260 IO リッド (UCSC-C3K-M4IO= を注文する場合に必要)
UCS-S3260-NVM48=	ノード用 Cisco UCS S3260 800 GB NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM416=	ノード用 Cisco UCS S3260 1.6 TB NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM432=	ノード用 Cisco UCS S3260 3.2 TB NVMe SSD (SN 200)
UCS-S3260-NVM464=	ノード用 Cisco UCS S3260 6.4 TB NVMe SSD (SN 200)
UCSC-GPU-T4-16=	NVIDIA T4 PCIE 75W 16GB
<b>PCIe SIOC (スペアとして発注)</b>	
UCS-S3260-PCISIOC=	UCS S3260 PCIe SIOC
UCS-S3260-NVMSLD2=	UCS S3260 PCIe SIOC NVMe スレッド
UCSC-PCIE-C25Q-04=	Cisco UCS VIC 1455 クアッド ポート 10/25 G SFP28 CNA PCIE
UCSC-PCIE-IRJ45=	Intel i350 クアッドポート 1Gb アダプタ
N2XX-AIPCI01=	Intel X520 デュアル ポート 10Gb SFP+ アダプタ
UCSC-PCIE-ID25GF=	Intel XXV710-DA2 10 デュアルポート 25G NIC
UCSC-PCIE-ID40GF=	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
UCSC-PCIE-QD40GF=	QLogic QL45412H デュアル ポート 40G NIC
UCSC-PCIE-ID40GF=	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
UCSC-PCIE-IQ10GF=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
UCSC-PCIE-QD16GF=	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-PCIE-C100-04=	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 100G QSFP28 CNA PCIE
<b>ドライブ バンドル : 14 ドライブ バンドル</b>	
UCS-S3260-14HD2=	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 2 TB NL-SAS ドライブ (合計 14 台) 28 TB RAW (14 個の UCSC-S3260-HD2T のパック)
UCS-S3260-14HD4 =	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 4 TB 512n NL-SAS ドライブ (合計 14 台) 56 TB RAW (14 個の UCSC-C3K-HD4TB のパック)
UCS-C3K-14HD6E=	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 6 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 14 台) 84 TB (14 個の UCS-C3K-6TEM のパック)

表 44.0 Cisco UCS S3260 サーバ用のアップグレードと保守関連部品 (続き)

予備製品 ID (PID)	説明
UCSC-C3X60-14HD6=	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 6 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 14 台) 84 TB RAW (14 個の UCSC-C3X60-HD6TB のパック)
UCS-S3260-14HD8=	S3260 ディスク構成 1 列 : 8 TB (4Kn HGST UE10 SAS 7200RPM (合計 14 台 : 112 TB) (14 個の UCS-S3260-HD8TB のパック)
UCS-S3260-14HD8A=	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 : 14 x 8 TB NL-SAS 7200 RPM (合計 112 TB) (14 個の UCS-S3260-HD8TA のパック)
UCS-C3K-14HD10=	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 10 TB 4Kn NL-SAS ドライブ (合計 14 台) 140 TB RAW (14 個の UCSC-C3X60-10TB のパック)
UCS-S3260-14HD12=	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 : 14 x 12 TB 4Kn (NL-SAS 7.2K) ドライブ、合計 168 TB 搭載 (14 個の UCS-S3260-HD12T のパック)
UCS-S-14HD12K9=	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 : 14 x 12 TB、合計 168 TB (14 個の UCS-S-HD12TK9 のパック)
UCS-S3260-14HD6K9=	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 14 x 6 TB SED NL-SAS 7200 (合計 14 台) 84 TB (6 個の UCS-C3K-HD6TK9 のパック)
UCS-S3260-14HD14=	UCS S3260 ドライブ構成 1 列 : 14 x 14 TB SAS3、合計 196 TB (UCS-S3260-HD14T のパック)
UCS-S3260-14HD16 =	UCS S3260 ドライブ 1 列 (14 X 14 TB SAS3、合計 196 TB) UCS-S3260-HD16T)
UCS-S3260-HDW16T=	UCS S3260 16TB WD NL-SAS 7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属 : トップロード

**個々のトップロードドライブ**

UCSC-S3260-HD2T=	CS S3260 2 TB 512n NL-SAS 7200 RPM 12 Gbs HDD/ キャリア付属 : トップロード
UCSC-C3K-HD4TB=	UCS S3260 4 TB 512n NL-SAS 7200 RPM 12 Gbs HDD/ キャリア付属 : トップロード
UCS-C3K-6TEM=	Cisco UCS S3260 6TB (512e) トップロード
UCSC-C3X60-HD6TB=	UCS C3X60 6 TB 12 Gbps NL-SAS 7200RPM HDD/ キャリア付属 : リアロード
UCS-C3K-HD6TK9=	Cisco UCS C3000 6 TB 4Kn 自己暗号化トップロード
UCS-S3260-HD8TA=	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD (4 K)
UCSC-C3X60-10TB=	トップロード用 UCSC C3X60 10 TB 4Kn
UCS-S3260-HD12T=	UCS C3000 12 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属 : トップロード
UCS-S-HD12TK9=	UCS S3260 12 TB (4Kn) 7.2K RPM SED ドライブ トップロード
UCS-S3260-HD14T=	UCS S3260 14 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属 : トップロード

表 44.0 Cisco UCS S3260 サーバ用のアップグレードと保守関連部品 (続き)

予備製品 ID (PID)	説明
UCS-S3260-HDT14T=	UCS S3260 14TB Tosh NL-SAS7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属: トップ ロード
UCS-S3260-HD10TA=	UCS S3260 14TB Tosh NL-SAS7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属: トップ ロード
<b>背面ドライブ (ディスク拡張トレイを別途発注)</b>	
UCS-S3260-HD2TR=	UCS S3260 2 TB NL-SAS 512n 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-C3K-HD4TBRR=	UCS S3260 4 TB 512n NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-C3K-HD6TRK9=	Cisco UCS C3000 6 TB 4Kn 自己暗号化リア ロード
UCS-C3K-6TREM=	Cisco UCS S3260 6 TB (512e) リア ロード
UCSC-C3X60-6TBRR=	UCS C3X60 6 TB 12 Gbps NL-SAS 7200RPM HDD/ キャリア付属: リアロード
UCS-S3260-HD8TARR=	UCS 8 TB 12G SAS 7.2K RPM LFF HDD (4K)
UCSC-C3X60-10TBRR=	リア ロード用 UCSC C3X60 10 TB 4Kn ドライブ
UCS-S3260-HD14TR=	UCS S3260 14 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-S3260-HDT14TR=	UCS S3260 14TB Tosh NL-SAS7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-S3260-HDW16TR=	UCS S3260 16TB WD NL-SAS 7200RPM 12Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-S3260-HDW18TR=	18TB NL-SAS 7200 RPM 12Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-S3260-HD12TR=	UCS C3000 12 TB NL-SAS 7200 RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属: リア ロード
UCS-S-HD12TRK9=	UCS S3260 12 TB (4Kn) 7.2K RPM SED ドライブ リア ロード
UCS-S3260-10TARR=	UCSC S3260 10TB NL-SAS 4K リア ロード
<b>SSD ドライブ</b>	
UCS-C3K-3XTSSD32=	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 3.2 TB SSD
UCS-C3K-3XTSSD16=	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 1.6 TB SSD
UCS-C3K-3XTSSD8=	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 800 GB SSD
UCS-C3K-3XTSSD4=	Cisco UCS S3260 トップ ロード 3X 400 GB SSD
UCS-S3260-3SSD16=	Cisco UCS S3260 トップ ロード HGST 3X 1.6TB SSD
UCS-C3X60-12G2160=	UCSC S3260 1.6 TB 12 Gbps SSD (Gen 2)
<b>HDD ドライブ</b>	
UCS-C3K-HD4TB=	UCS S3260 4 TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb/ キャリア付属
UCS-S3260-HD2T=	UCS S3260 2TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb/ キャリア付属
UCS-C3K-10TEM=	Cisco UCS S3260 10 TB (512e)
UCS-C3K-6TEM=	Cisco UCS S3260 6 TB (512e)
UCS-S3260-HD14T=	UCS S3260 14 TB NL-SAS 7.2K RPM 12 Gb HDD/ キャリア付属
UCS-S3260-HD12T=	UCS S3260 12 TB NL-SAS 4Kn 7.2K SAS 12 Gb/ キャリア付属

表 44.0 Cisco UCS S3260 サーバ用のアップグレードと保守関連部品 (続き)

予備製品 ID (PID)	説明
UCSC-C3X60-10TB=	UCSC S3260 10 TB 4Kn
UCS-S3260-HD8TA=	8 TB 12 G SAS 7.2 K RPM LFF HDD (4 K)
UCSC-C3X60-HD6TB=	UCS S3260 6 TB 12 Gbps NL-SAS 7.2K RPM/HDD キャリア付属
<b>ブートドライブ</b>	
UCS-S3260-G3SD24=	UCS S3260 240 GB ブート SSD (Micron 6 G SATA)
UCS-S3260-G3SD48=	UCS S3260 480 GB ブート SSD (Micron 6 G SATA)
UCS-S3260-G3SD160=	UCS S3260 1.6 TB ブート SSD (Micron 6 G SATA)
UCS-S-BSD960K9=	UCS S3260 960G SATA SED ブート SSD
<b>SED ドライブ</b>	
UCS-C3K-HD6TK9=	Cisco UCS S3260 6 TB 4Kn SED トップ ロード K9
UCS-C3K-HD6TRK9=	Cisco UCS S3260 6 TB 4Kn SED リア ロード K9
UCS-C3K-BSD48K9 =	UCS S3260 480 GB SATA SSD 自己暗号化ブート K9
UCS-S-HD12TK9=	UCS S3260 12 TB (4Kn) 7.2 K RPM SED ドライブ FIPS140-2 トップ ロード

**注記**

1. この部品は、オプションまたは予備の CPU または CPU プロセッサ キットに同梱されています。各 CPU に全部のシリンジが必要です。
2. IO エクスパンダは現地で注文できます。ただし、メイン サーバ ノードとブート ドライブを別のスロットに移動することになるため、CIMC および UCSM を再構成する必要があります。

## システム I/O コントローラ ブランク パネル

システム I/O コントローラを Cisco UCS S3260 サーバから取り外す場合、システム I/O コントローラ ブランク パネル (UCSC-C3X60-SBLKP) を取り付ける必要があります。このパネルは、システム温度を安全な動作レベルで維持し、システム コンポーネントを清潔に保つために必要です。

## CPU のアップグレードまたは交換



注：CPU のサービス作業を行う前に、ソフトウェア インターフェイスを使用するか、ノードの電源ボタンを押してサーバ ノードをシャット ダウンしてから、システムからサーバ ノードを削除します。

**既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。**

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

T-30 トルクス ドライバ：交換用 CPU に付属。

No. 1 マイナス ドライバ：交換用 CPU に付属。

CPU アセンブリ ツール：交換用 CPU に付属。Cisco PID UCS-CPUAT= として別途選択できます。

ヒートシンク クリーニング キット：交換用 CPU に付属しています。Cisco PID UCSX-HSCK= として別途選択できます。

熱伝導材料 (TIM) - 交換用 CPU に同梱されているシリンジに入っています。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として個別に発注できます。

(2) [サーバ ノードを選択する \(13 ページ\)](#) から適切な交換用 CPU を発注します。

(3) 『UCS S3260 ストレージ サーバ サービス ノート用 Cisco UCS S3260 M5 サーバ ノード』 ([https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5\\_chapter\\_010.html#task\\_j5g\\_bzp\\_hz](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5_chapter_010.html#task_j5g_bzp_hz)) に記載されている手順に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して、交換します。

新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。

---

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

T-30 トルクスドライバ (新しい CPU に同梱されています)。

#1 マイナス ドライバ (新しい CPU に同梱されています)。

CPU アセンブリ ツール (新しい CPU に同梱されています)。Cisco PID UCS-CPUAT= として個別に発注できます。

サーマル インターフェイス マテリアル (TIM) (交換用 CPU に同梱されているシリンジ)。  
Cisco PID UCS-CPU-TIM= として個別に発注できます。

(2) [サーバノードを選択する \(13 ページ\)](#) から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとにヒートシンクを 1 つ発注します。M5 用の PID S3260-M5HS= を発注します。

(4) 『UCS S3260 ストレージ サーバ サービス ノート用 Cisco UCS S3260 M5 サーバ ノード』  
([https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5\\_chapter\\_010.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5_chapter_010.html)) に記載されている手順に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して、交換します。

## メモリのアップグレードまたは交換

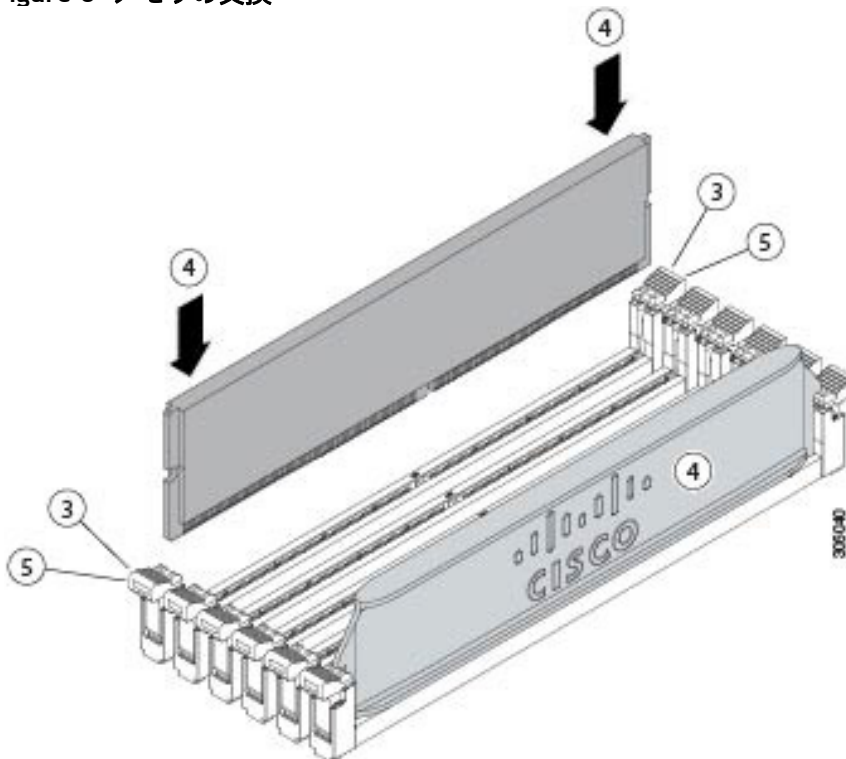


注： DIMM のサービス作業を行う前に、ソフトウェア インターフェイスを使用するか、ノードの電源ボタンを押してサーバ ノードをシャット ダウンしてから、システムからサーバ ノードを削除します。

DIMM や PMEM を追加または交換するには、次の手順を実行します。

- (1) 必要に応じて、[サーバ ノードを選択する \(13 ページ\)](#) から新しい DIMM または PMEM を注文します。
- (2) 必要に応じて DIMM/PMEM ブランクを発注します (PID UCS-DIMM-BLK=)
- (3) 両方のコネクタ ラッチを開き、必要に応じて DIMM/PMEM またはブランクを取り外して交換します。

Figure 8 メモリの交換



- (4) スロットの所定の位置でカチッと音がするまで、DIMM の両端を均等に押します。



注： DIMM/PMEM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。



- (5) コネクタ ラッチを内側に少し押して、ラッチを完全にかけます。
- (6) すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

DIMM の交換またはアップグレードの詳細情報については、『UCS S3260 ストレージ サーバ サービス ノート用 Cisco UCS S3260 M5 サーバ ノード』  
([https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5\\_chapter\\_010.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/s/hw/S3260M5/install/S3260M5/S3260M5_chapter_010.html)) を参照してください。

## 販売終了 (EOS, EOL) の製品

表 45 以前はこの製品で使用可能であったものの、すでに販売停止している部品、コンポーネントの一覧が示されています。部品がまだサポートされているか、および交換部品が存在するかを確認する場合は、次の EOL 掲示リンクを参照してください。a

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741895.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740780.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-742012.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-743145.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-742823.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-743558.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-743832.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741644.html>

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-743832.html>

表 45.0 EOS/EOL 製品

EOS オプション PID	説明
<b>M4 用サーバ ノード</b>	
UCSC-C3K-M4SRB	Intel E5-2600 v4 用 UCS S3260 M4 サーバ ノード
<b>I/O エキスパンダ</b>	
UCSC-C3K-M4IO=	C3000 サーバ ブレード用 Cisco UCS C3000 I/O エキスパンダ
UCSC-C3K-M4IO	C3000 サーバ ブレード用 Cisco UCS C3000 I/O エキスパンダ
<b>メモリ DIMM</b>	
UCS-ML-1X644RV-A	64GB DDR4-2400-MHz LRDIMM/PC4-19200/ クワッド ランク /x4/1.2v
UCS-MR-1X322RV-A	32 GB DDR4-2400 MHz RDIMM/PC4-19200/ デュアル ランク /x4/1.2 v
UCS-MR-1X161RV-A	16GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/ シングル ランク /x4/1.2 v

表 45.0 EOS/EOL 製品 (続き)

EOS オプション PID	説明
<b>CPU</b>	
UCS-CPU-E52695E	2.10 GHz E5-2695 v4/120W 18C/45MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
UCS-CPU-E52680E	2.40 GHz E5-2680 v4/120W 14C/35MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
UCS-CPU-E52650E	2.20 GHz E5-2650 v4/105W 12C/30 MB キャッシュ /DDR4 2400 MHz
UCS-CPU-E52640E	2.40 GHz E5-2640 v4/90W 10C/25MB キャッシュ /DDR4 2133 MHz
UCS-CPU-E52620E	2.10 GHz E5-2620 v4/85W 8C/20MB キャッシュ /DDR4 2133MHz
UCS-CPU-6132	2.6 GHz 6132/140W 14C/19.25MB キャッシュ /DDR4 2666MHz
UCS-CPU-6138	2.0 GHz 6138/125W 20C/27.50MB キャッシュ C/DDR4 2666MHz
UCS-CPU-6152	2.1 GHz 6152/140W 22C/30.25MB キャッシュ /DDR4 2666MHz
UCS-CPU-5118	2.3 GHz 5118/105W 12C/16.50MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
UCS-CPU-5117	2.0 GHz 5117/105W 14C/19.25MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
UCS-CPU-4114	2.2 GHz 4114/85W 10C/13.75MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
UCS-CPU-4110	2.1 GHz 4110/85W 8C/11MB キャッシュ /DDR4 2400MHz
<b>PCIe アダプタ</b>	
UCSC-F-FIO-1000PS	ラック M4 用 UCS 1000 GB Fusion ioMemory3 PX Performance ライン
N2XX-AQPCI05	Qlogic QLE2562 デュアルポート 8 Gb ファイバ チャンネル HBA
UCSC-PCIE-E16002	Emulex LPe16002-M6、16 Gb ファイバ チャンネル HBA (SR 光ファイバ)
<b>ブートドライブ</b>	
UCS-C3X60-G2SD160	UCSC C3X60 1.6TB ブート SSD (Gen 2)
UCS-C3K-BSD48K9	UCS C3260 480G SATA SSD 自己暗号化ブート K9 UCS-S-BSD960K9 (UCS S3260 960G SATA SED ブート SSD) に交換
<b>RAID コントローラ</b>	
UCSC-C3X60-HBA	UCS CX260 12G SAS パススルー コントローラ
<b>前世代サーバ (C3260) の旧式部品</b>	
<b>RAID コントローラ</b>	
UCSC-C3X60-R1GB	1 GB キャッシュ搭載 UCS C3X60 12G SAS RAID コントローラ
UCSC-C3X60-R4GB	4 GB キャッシュ搭載 UCS C3X60 12G SAS RAID コントローラ
UCS-C3K-M4RAID	4G RAID キャッシュ搭載 Cisco UCS C3000 RAID コントローラ M4 サーバ ノード
<b>CAB-C13-C14-3M-IN</b>	
S3260-3SSD8	Cisco UCS S3260 トップ ロード HGST 3X 800 GB SSD
<b>サーバ ノード</b>	
UCSC-C3X60-SVRN1	サーバ ノード設定 1
UCSC-C3X60-SVRN2	サーバ ノード設定 2
UCSC-C3X60-SVRN3	サーバ ノード設定 3
UCSC-C3X60-SVRN4	サーバ ノード設定 4
UCSC-C3X60-SVRN5	サーバ ノード設定 5
UCSC-C3X60-SVRN6	サーバ ノード設定 6
UCSC-C3X60-SVRN7	サーバ ノード設定 7

表 45.0 EOS/EOL 製品 (続き)

EOS オプション PID	説明
<b>ドライブ マルチパック</b>	
UCSC-C3X60-14HD4	Cisco UCS C3X60 14x 4 TB (合計 : 56 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-28HD4	Cisco UCS C3X60 28 x 4 TB (合計 : 112 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-42HD4	Cisco UCS C3X60 42x 4 TB (合計 : 168 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-56HD4	Cisco UCS C3X60 56x 4 TB (合計 : 224 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-SSD4	Cisco UCS C3X60 14 ドライブ 1 列 : 400 GB SSD および 4 TB ドライブ
UCSC-C3X60-14HD6	Cisco UCS C3X60 14x 6 TB (合計 : 84 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-28HD6	Cisco UCS C3X60 28x 6 TB (合計 : 168 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-42HD6	Cisco UCS C3X60 42x 6 TB (合計 : 252 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-56HD6	Cisco UCS C3X60 56x 6 TB (合計 : 336 TB) ドライブ 1 列
UCSC-C3X60-SSD6	Cisco UCS C3X60 14 ドライブ 1 列 : 400 GB SSD および 6 TB ドライブ
<b>8 TB バンドル (4Kn)</b>	
UCS-S3260-14HD8	S3260 1 列の 8 TB (UE10NL-SAS 7200RPM SAS-3 (14 合計 : 112 TB))
UCS-S3260-28HD8	S3260 ディスク構成 2 列 : 8 TB (UE10NL-SAS 7200RPM SAS-3 (合計 28 台 : 224 TB))
UCS-S3260-56HD8	S3260 ディスク構成 4 列 : 8 TB (4Kn HGST UE10NL-SAS 7200RPM (合計 56 台 : 448 TB))
UCS-S3260-42HD8	S3260 ディスク構成 3 列 : 8 TB (UE10NL-SAS 7200RPM SAS-3 (合計 42 台 : 336 TB))
UCS-S3260-HD8TB	UCS S3260 8 TB NL-SAS 7.2K UE10/HDD キャリア付属
<b>10TB バンドル (512e)</b>	
UCS-C3K-14HD10E	UCS S3260 ディスク構成 1 列 : 10 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 14 台、140 TB)
UCS-C3K-28HD10E	UCS S3260 ディスク構成 2 列 : 10 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 28 台、280 TB)
UCS-C3K-42HD10E	UCS S3260 ディスク構成 3 列 : 10 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 42 台、420 TB)
UCS-C3K-56HD10E	UCS S3260 ディスク構成 4 列 : 10 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 56 台、560 TB)
<b>ドライブ拡張トレイ</b>	
<b>4 X 8 TB ドライブ (合計 32 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>	
UCS-S3260-EX32T	S3260 HDD エクспанダ 4 X 8 TB UE10 7200RPM NL-SAS ドライブ
UCSC-C3X60-HD4TB	C3X60 HDD キャリア搭載の UCS C3X60 4 TB NL-SAS 7.2K HDD
UCSC-C3X60-HD6TB	UCS C3X60 6 TB 12 Gbps NL-SAS 7200 RPM HDD/ キャリア付属 : トップ ロード
UCS-S3260-8TBRR =	UCS S3260 8 TB NL-SAS 7.2K UE10 HDD 背面 /HDD キャリア付属
<b>4 X 10 TB 512e ドライブ (合計 40 TB) を搭載したエクспанダ バンドル</b>	
UCS-C3K-EX40TE	4 X 10 TB 512e NL-SAS ドライブ (合計 40 TB) を搭載した UCS S3260 エクспанダ
<b>ドライブ</b>	
UCS-C3K-10TEM	Cisco UCS S3260 10 TB (512e) トップ ロード
UCS-C3K-10TREM=	Cisco UCS S3260 10 TB (512e) リア ロード
<b>SSD</b>	
UCSC-C3160-400SSD	UCS C3160 400 GB Enterprise Performance 6G SAS SSD
UCS-C3X60-12G0400	UCS C3X60 400 GB Performance 12G SAS SSD
UCS-C3X60-12G016	UCSC Cisco C3X60 1.6 TB SSD
UCS-C3X60-12G240	UCSC S3260 400 GB 12 Gbps SSD (Gen 2)

表 45.0 EOS/EOL 製品 (続き)

EOS オプション PID	説明
UCS-S3260-3SSD4	Cisco UCS S3260 トップ ロード HGST 3X 400 GB SSD
UCS-C3X60-12G280	UCSC S3260 800 GB 12 Gbps SSD (Gen 2)
UCS-S3260-3SSD32	Cisco UCS S3260 トップ ロード HGST 3X 3.2 TB SSD
<b>SED</b>	
UCS-S3260-TSD4K9	Cisco UCS S3260 400 GB 4Kn 自己暗号化 SED FIPS140-2 トップ ロード (3X リード)
UCS-C3K-TSSD4K9	Cisco UCS S3260 400 GB 4Kn 自己暗号化 SED FIPS140-2 トップ ロード
<b>ストレージドライブ</b>	
UCS-S3260-NVG25	UCS S3260 Intel 4501 500G NVMe ドライブ M5 サーバ ノード用
<b>ブートドライブ</b>	
UCS-C3X60-G1SD480	Cisco UCS C3X60 480 GB SATA ブート SSD
UCS-C3X60-G2SD48=	UCSC C3X60 480 GB ブート SSD (Gen 2)
UCS-S3260-G2SD24	UCS S3260 240 GB ブート SATA ドライブ
UCSC-C3X60-12SSD	UCS C3X60 SATA SSD 120 GB Enterprise Value
<b>ディスク拡張トレイ</b>	
UCSC-C3X60-EX16T	4 X 4TB 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した UCS C3X60 エクспанダ
UCSC-C3X60-EX24T	4 X 6 TB 12 Gbps 7200 RPM NL-SAS ドライブを搭載した UCS C3X60 エクспанダ
<b>CPU</b>	
UCS-CPU-E52620B	2.10 GHz E5-2620 v2 / 80W 6C / 15MB キャッシュ / DDR3 1600MHz
UCS-CPU-E52660B	2.20 GHz E5-2660 v2 / 95W 10C / 25MB キャッシュ / DDR3 1866MHz
UCS-CPU-E52695B	2.40 GHz E5-2695 v2 / 115W 12C / 30MB キャッシュ / DDR3 1866MHz
<b>メモリ DIMM</b>	
UCS-MR-1X082RZ-A	8GB DDR3-1866-MHz RDIMM / PC3-14900 / デュアルランク /x4/1.5v
UCS-MR-1X162RZ-A	16GB DDR3-1866-MHz RDIMM / PC3-14900 / デュアル ランク /x4/1.5v
<b>Microsoft Windows Server</b>	
MSWS-16-ST16C	Windows Server 2016 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-16-ST24C	Windows Server 2016 Standard (24 コア /2 VM)
MSWS-16-ST16C-NS	Windows Server 2016 Standard (16 コア /2 VM) - Cisco SVC なし
MSWS-16-ST24C-NS	Windows Server 2016 Standard (24 コア /2 VM) - Cisco SVC なし
MSWS-16-DC16C	Windows Server 2016 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-16-DC24C	Windows Server 2016 Data Center (24 コア /VM 無制限)
MSWS-16-DC16C-NS	Windows Server 2016 DC (16 コア /Unlim VMs) - Cisco SVC なし
MSWS-16-DC24C-NS	Windows Server 2016 Data Center (24 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
<b>OS メディア</b>	
MSWS-16-ST16C-RM	Windows Server 2016 Standard (16 コア /2 VM) リカバリ メディア
MSWS-16-ST24C-RM	Windows Server 2016 Standard (24 コア /2 VM) リカバリ メディア
MSWS-16-DC16C-RM	Windows Server 2016 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア
MSWS-16-DC24C-RM	Windows Server 2016 DC (24 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア

## 技術仕様

### 電源

サーバでは、1050 W (AC) または 1050 W (DC) の電源が使用できます。表 46 と表 47 に電源仕様を示します。

表 46.0 Cisco UCS S3260 の 1050 W (AC) 電源ユニットの仕様

説明	仕様
クラス	RSP2
AC 入力電圧	公称 200 ~ 240 VAC (範囲 : 180 ~ 264 VAC)
AC 入力周波数	公称 50 ~ 60 Hz (範囲 : 47 ~ 63 Hz)
最大 AC 入力電流	200 VAC で 8.5 A
各電源装置の最大出力電力	主電源の 1050 W スタンバイ電源の 30 W
電源装置の出力電圧	主電源 : 12 VDC スタンバイ電源 : 12 VDC
定格出力負荷	主電源 : 116.6 DC Amp スタンバイ電源 : 2.5 DC Amp

表 47.0 Cisco UCS S3260 の 1050 W (DC) 電源ユニットの仕様

説明	仕様
DC 入力電圧範囲	公称範囲 : 公称 -48 ~ -60 VDC (最大範囲 : -40 ~ -72 VDC)
最大 DC 入力電流	32 A (-40 VDC 動作時)
最大入力 (W)	1234 W
PSU あたりの最大出力電力	1050 W (DC 12 V 主電源) 36 W (DC 12 V スタンバイ電源)
最大突入電流	15 A (-72 VDC)
最大保留時間	100 % の負荷で 5 ms (1050 W メインおよび 36 W スタンバイ)
電源装置の出力電圧	12 VDC
電源装置のスタンバイ電圧	12 VDC
効率評価	50 % の負荷で 92 % 以上
フォーム ファクタ	RSP2
入力コネクタ	3 ワイヤー コネクタ (Molex MINIFIT SR. R/A)

具体的な構成の電力を計算するには、次の URL にある Cisco UCS 電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com>

## 環境

表 48 に、Cisco UCS S3260 サーバの電力仕様を示します。

表 48.0 Cisco UCS S3260 の環境仕様

パラメータ	最小
温度：動作時	5 °C ~ 35 °C (41 °F ~ 95 °F)
温度：非動作時	-40 ° ~ 65 °C (-40 ° ~ 149 °F)
動作時湿度 (RH) (結露しないこと)	10 ~ 90%
動作時高度 305 m ごとに 1 °C 低下	0 ~ 3048 m (0 ~ 10,000 フィート)
高度：非動作	0 ~ 12,192 m (0 ~ 40,000 フィート)
音響ノイズ、動作時	LWAd 5.4 Bel LpAm 38 dBA

## 寸法と重量

表 49.0 表 42 Cisco UCS S3260 の寸法と重量

パラメータ	値
高さ	174 mm (6.88 インチ)
幅	444 mm (17.46 インチ)
奥行	813 mm (32.00 インチ)
前面のスペース	76 mm (3 インチ)
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm (1 インチ)
背面のスペース	152 mm (6 インチ)
重量 (レール キット抜き時の最大構成時)	88.45 kg (195 ポンド)

## コンプライアンス

表 50 に、Cisco UCS S3260 ストレージ サーバの規制準拠要件を示します。

表 50.0 規制に対するコンプライアンス要件

パラメータ	説明
適合規格	本製品は、指令 2004/108/EC および 2006/95/EC による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1 第 2 版 CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 第 2 版 EN 60950-1 第 2 版 IEC 60950-1 第 2 版 AS/NZS 60950-1 GB4943 2001
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR22 クラス A CISPR22 クラス A EN55022 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN22 クラス A CNS13438 クラス A
EMC イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN24



シスコシステムズ合同会社  
〒107-6227  
San Jose, CA

アジア太平洋本部  
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.  
Singapore

Europe Headquarters  
Cisco Systems International BV Amsterdam.  
The Netherlands

シスコは、世界の 200 カ所以上にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は、当社の Web サイト ([www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、[www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks) に掲載されています。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1005R)